

工 種	中層混合処理工 (ICT)
-----	---------------

改 正 理 由	新規	改 正																																																		
		現 行																																																		
現 行	改 正		備 考																																																	
現行なし	3. 機 種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。 表3. 1 機種を選定 <table><tr><th rowspan="2">機 械 名</th><th rowspan="2">規 格</th><th rowspan="2">単 位</th><th colspan="4">数 量</th></tr><tr><th>改良深度(L) 2m<L≦5m</th><th>改良深度(L) 5m<L≦8m</th><th>改良深度(L) 8m<L≦10m</th><th>改良深度(L) 10m<L≦13m</th></tr><tr><td rowspan="4">中層混合処理機 (トレンチャ式) (I C T)</td><td>[ベースマシン] 20t (山積 0.8m³) 級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 5m [施工管理装置] 1 ビースプーム用</td><td>台</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>[ベースマシン] 30t (山積 1.4m³) 級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 8m [施工管理装置] 1 ビースプーム用</td><td>〃</td><td>—</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>[ベースマシン] 40t (山積 1.9m³) 級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 10m [施工管理装置] 1 ビースプーム用</td><td>〃</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td><td>—</td></tr><tr><td>[ベースマシン] 40t (山積 1.9m³) 級バックホウ (2 ビースプーム) [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 13m [施工管理装置] 2 ビースプーム用</td><td>〃</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr><tr><td>深層混合処理機 (スラリー式)</td><td>スラリプラント (全自動) 能力 20m³/h</td><td>〃</td><td colspan="4">1</td></tr></table> 4. 編 成 人 員 中層混合処理工 (I C T) の日当り編成人員は、次表を標準とする。 表4. 1 編成人員 (人／日) <table><tr><td>土木一般世話役</td><td>特殊作業員</td><td>普通作業員</td></tr><tr><td>1</td><td>1</td><td>2</td></tr></table> (注) 編成人員には、スラリプラントの管理運転労務を含む。 II-2-⑩-45		機 械 名	規 格	単 位	数 量				改良深度(L) 2m<L≦5m	改良深度(L) 5m<L≦8m	改良深度(L) 8m<L≦10m	改良深度(L) 10m<L≦13m	中層混合処理機 (トレンチャ式) (I C T)	[ベースマシン] 20t (山積 0.8m³) 級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 5m [施工管理装置] 1 ビースプーム用	台	1	—	—	—	[ベースマシン] 30t (山積 1.4m³) 級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 8m [施工管理装置] 1 ビースプーム用	〃	—	1	—	—	[ベースマシン] 40t (山積 1.9m³) 級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 10m [施工管理装置] 1 ビースプーム用	〃	—	—	1	—	[ベースマシン] 40t (山積 1.9m³) 級バックホウ (2 ビースプーム) [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 13m [施工管理装置] 2 ビースプーム用	〃	—	—	—	1	深層混合処理機 (スラリー式)	スラリプラント (全自動) 能力 20m³/h	〃	1				土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	1	2	
機 械 名	規 格	単 位				数 量																																														
			改良深度(L) 2m<L≦5m	改良深度(L) 5m<L≦8m	改良深度(L) 8m<L≦10m	改良深度(L) 10m<L≦13m																																														
中層混合処理機 (トレンチャ式) (I C T)	[ベースマシン] 20t (山積 0.8m³) 級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 5m [施工管理装置] 1 ビースプーム用	台	1	—	—	—																																														
	[ベースマシン] 30t (山積 1.4m³) 級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 8m [施工管理装置] 1 ビースプーム用	〃	—	1	—	—																																														
	[ベースマシン] 40t (山積 1.9m³) 級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 10m [施工管理装置] 1 ビースプーム用	〃	—	—	1	—																																														
	[ベースマシン] 40t (山積 1.9m³) 級バックホウ (2 ビースプーム) [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 13m [施工管理装置] 2 ビースプーム用	〃	—	—	—	1																																														
深層混合処理機 (スラリー式)	スラリプラント (全自動) 能力 20m³/h	〃	1																																																	
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																		
1	1	2																																																		
積算上の注意事項			(控え頁) 2／7																																																	

工 種	中層混合処理工(ICT)
-----	--------------

改 正 理 由	新規	改 正											
		現 行											
現	行	改 正	備 考										
現行なし		5. 施 工 歩 掛											
		5－1 日当り作業量											
		1日当り作業量は、次表を標準とする。											
		表5. 1 標準日当り作業量(D) (m³／日)											
		<table><tr><th>改良深度 (L)</th><th>日当り作業量</th></tr><tr><td>2m<L≦5m</td><td>237</td></tr><tr><td>5m<L≦8m</td><td>284</td></tr><tr><td>8m<L≦10m</td><td>323</td></tr><tr><td>10m<L≦13m</td><td>362</td></tr></table>		改良深度 (L)	日当り作業量	2m<L≦5m	237	5m<L≦8m	284	8m<L≦10m	323	10m<L≦13m	362
		改良深度 (L)		日当り作業量									
		2m<L≦5m		237									
		5m<L≦8m		284									
		8m<L≦10m		323									
		10m<L≦13m		362									
(注) 1. 日当り作業量は、中層混合処理機 (I C T) の移動 (敷鉄板の設置・撤去含む) ,位置決め,スラリー噴射 攪拌,仮転圧・整正までの一連の作業のものである。													
2. 1工事当りの施工規模が1,000m³未満の場合は、標準日当り作業量に下記補正係数を乗じるものとする。													
表5. 2 日当り作業量の補正係数													
<table><tr><th>施工規模 1,000m³未満</th><th>0.8</th></tr></table>	施工規模 1,000m³未満	0.8											
施工規模 1,000m³未満	0.8												
5－2 改良材使用量													
改良材はセメント系固化剤を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用量は次式による。													
$V = v \times (1 + K) \div 1.000 \cdots \text{式 5. 1}$													
V : 1 m³ 当りの改良材使用量 (t ／ m³)													
v : 1 m³ 当りの改良材添付量 (kg ／ m³)													
K : ロス率													
表5. 3 ロス率(K)													
<table><tr><th>ロ ス 率</th><th>+0.06</th></tr></table>		ロ ス 率	+0.06										
ロ ス 率		+0.06											
5－3 諸雑費													
諸雑費は、足場材 (敷鉄板 (中層混合処理機 (I C T) 用・スラリプラント用)) の賃料及び設置・撤去・移設 に要する費用 (バックホウ運搬費用)、攪拌混合装置の損耗材料費 (チェーン、攪拌翼、切削刃、ガイドローラ、ス ブケット、アイドラーの各部品費)、空気圧縮機の賃料及びび運転経費、電力に関する経費等の費用及び改良後の整 地に要する費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。													
表5. 4 諸雑費率 (%)													
<table><tr><th>改良深度 (L)</th><th>諸 雑 費 率</th></tr><tr><td>2m<L≦5m</td><td>25</td></tr><tr><td>5m<L≦8m</td><td>23</td></tr><tr><td>8m<L≦10m</td><td>24</td></tr><tr><td>10m<L≦13m</td><td>24</td></tr></table>	改良深度 (L)	諸 雑 費 率	2m<L≦5m	25	5m<L≦8m	23	8m<L≦10m	24	10m<L≦13m	24			
改良深度 (L)	諸 雑 費 率												
2m<L≦5m	25												
5m<L≦8m	23												
8m<L≦10m	24												
10m<L≦13m	24												
		II-2-⑩-46											
積算上の注意事項			(控え頁) 3／7										

工 種	中層混合処理工 (ICT)
-----	---------------

改 正 理 由	新規	改 正	
		現 行	
現 行		改 正	備 考
現行なし		5－4 その他 （１）次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第Ⅱ編 1 章 ②土工」による。 １）表層に転石等が多い地盤 ２）表層に障害物等のある地盤 （２）中層混合処理工（ＩＣＴ）は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。 （３）中層混合処理機（ＩＣＴ）の分解・組立及び輸送については、「第Ⅰ編 ２章②間接工事費 2-2 運搬費(5) 重建設機械分解・組立」の地盤改良機械を適用する。 （４）スラリプラントを中心に半径 2 0 0 m を超える場合、揚程が 5 m を超える場合、又は同一現場内に施工箇所が 2 箇所以上あり、スラリプラントを移設しなければならない場合は、「第Ⅱ編 ２章①軟弱地盤処理工①- 2 スラリー攪拌工 5-4 スラリプラント現場内移設歩掛」を適用する。 （５）汚泥土の処理が必要な場合は、別途計上する。 （６）注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。 （７）プラント施設の防寒設備が必要な場合は、別途計上する。 6. ICT建設機械経費加算額 6－1 ＩＣＴ建設機械経費損料加算額 建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用は、以下のとおりとする。 （１）ＩＣＴ建設機械経費損料加算額（中層混合処理機トレンチャ式） 48,000 円／日 7. その他ICT建設機械経費等 7－1 システム初期費 ＩＣＴ建設機械による施工を実施するための現場通信精度確認、ローカライゼーション、ＩＣＴ建設機械精度確認等、ＩＣＴ建設機械による施工を行うための必要な初期設定に係る費用及び賃貸業者が行う施工業者への取扱説明に要する費用、貸出しに要する全ての費用として、以下の費用を共通仮設費の技術管理費に計上する。 （１）中層混合処理工（ＩＣＴ） 対象機械：中層混合処理機トレンチャ式 1,150,000 円／式 ※ 1 工事当り使用機種毎に一式計上を原則とするが、受注者の責によらず、連続作業で ＩＣＴ建設機械による施工が出来ない場合等については、監督職員と協議のうえ複数計上できるものとする。 7－2 ３次元起工測量・３次元設計データの作成費用 ３次元起工測量・３次元設計データの作成（修正含む）を必要とする場合は、共通仮設費の技術管理費に計上するものとし、必要額を適正に積上げるものとする。 費用の計上について、費用の妥当性を確認した上で設計変更の対象とし、受注者から見積の提出がない場合は、「３次元起工測量・３次元設計データの作成費用」は計上しないものとする。 また、前工事及び設計段階での３次元データを活用した場合、発注者が貸与する３次元データを活用した場合は、費用計上しないものとする。 なお、「３次元起工測量・３次元設計データの作成費用」については、当初設計では計上しない。 7－3 ３次元出来形管理・３次元データ納品の費用、外注経費等の費用 中層混合処理工（ＩＣＴ）における、ＩＣＴ建設機械の施工履歴データを用いた出来形管理の経費は、補正係数を乗じない共通仮設費率及び現場管理費率に含まれる。 Ⅱ-2-①-47	
積算上の注意事項			（控え頁） 4／7

工 種	中層混合処理工(ICT)
-----	--------------

改 正 理 由		新規		改 正									
		現 行		現 行									
現 行				改 正				備 考					
現行なし				8. 単 価 表									
				(1) 中層混合処理工(I C T)100m³当り単価表				施工歩掛コード		WB223810			
				名 称		規 格		単位		数量		摘 要	
				土 木 一 般 世 話 役				人		$\frac{100}{D} \times 1$		表 4.1 表 5.1	
				特 殊 作 業 員				〃		$\frac{100}{D} \times 1$		〃	
				普 通 作 業 員				〃		$\frac{100}{D} \times 2$		〃	
				改 良 材				t		V×100		式 5.1	
				中 層 混 合 処 理 機 (I C T) 運 転				日		$\frac{100}{D}$		表 3.1, 表 5.1 機械損料	
				スラリプラント運転				〃		$\frac{100}{D}$		表 3.1, 表 5.1 機械損料	
				諸 雑 費				式		1		表 5.4	
特 許 料 金				〃		1		必要に応じて計上					
計													
				(注) D : 1 日当り作業量 (m³／日) V : 1 m3 当りの改良材使用量 (t ／m³)									
				(2) 機械運転単価表									
機 械 名		規 格		適用単価表		指 定 事 項							
中 層 混 合 処 理 機 (ト レ ン チ ャ 式) (I C T)		[ベースマシン] 20t (山積 0.8m³) 級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 5m [施工管理装置] 1 ピースグーム用		機－36		運転労務数量→1.00 燃 料 消 費 量→113 機械損料数量 1 (ベースマシン) →1.68 機械損料数量 2 (攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量 3 (施工管理装置) →1.68							
I C T 建 設 機 械 経 費 損 料 加 算 額						機械損料数量→1.68							
中 層 混 合 処 理 機 (ト レ ン チ ャ 式) (I C T)		[ベースマシン] 30t (山積 1.4m³) 級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 8m [施工管理装置] 1 ピースグーム用		機－36		運転労務数量→1.00 燃 料 消 費 量→183 機械損料数量 1 (ベースマシン) →1.68 機械損料数量 2 (攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量 3 (施工管理装置) →1.68							
I C T 建 設 機 械 経 費 損 料 加 算 額						機械損料数量→1.68							
中 層 混 合 処 理 機 (ト レ ン チ ャ 式) (I C T)		[ベースマシン] 40t (山積 1.9m³) 級バックホウ [攪拌混合装置] 改良深度 (標準) 10m [施工管理装置] 1 ピースグーム用		機－36		運転労務数量→1.00 燃 料 消 費 量→233 機械損料数量 1 (ベースマシン) →1.68 機械損料数量 2 (攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量 3 (施工管理装置) →1.68							
I C T 建 設 機 械 経 費 損 料 加 算 額						機械損料数量→1.68							
				Ⅱ-2-①-48									
積算上の注意事項								(控え頁) 5／7					

工 種	中層混合処理工 (ICT)
-----	---------------

改 正 理 由	新規	改 正														
		現 行														
現 行		改 正			備 考											
現行なし		<table><tr><td>中 層 混 合 処 理 機 (ト レ ン チ ャ 式) (I C T)</td><td>[ベ-スマシン] 40t (山積 1.9m³) 級バックホウ (2 ビ-スブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2 ビ-スブーム用</td><td rowspan="2">機-36</td><td>運転労務数量→1.00 燃 料 消 費 量→233 機械損料数量 1 (ベ-スマシン) →1.68 機械損料数量 2 (攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量 3 (施工管理装置) →1.68</td></tr><tr><td>I C T 建 設 機 械 経 費 損 料 加 算 額</td><td></td><td>機械損料数量→ 1.68</td></tr><tr><td>深 層 混 合 処 理 機 (ス ラ リ ー 式)</td><td>スラリプラント (全自動) 能力 20m³/h</td><td>機-25</td><td>機械損料数量→ 1.68</td></tr></table>			中 層 混 合 処 理 機 (ト レ ン チ ャ 式) (I C T)	[ベ-スマシン] 40t (山積 1.9m ³) 級バックホウ (2 ビ-スブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2 ビ-スブーム用	機-36	運転労務数量→1.00 燃 料 消 費 量→233 機械損料数量 1 (ベ-スマシン) →1.68 機械損料数量 2 (攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量 3 (施工管理装置) →1.68	I C T 建 設 機 械 経 費 損 料 加 算 額		機械損料数量→ 1.68	深 層 混 合 処 理 機 (ス ラ リ ー 式)	スラリプラント (全自動) 能力 20m ³ /h	機-25	機械損料数量→ 1.68	
		中 層 混 合 処 理 機 (ト レ ン チ ャ 式) (I C T)	[ベ-スマシン] 40t (山積 1.9m ³) 級バックホウ (2 ビ-スブーム) [攪拌混合装置] 改良深度(標準)13m [施工管理装置] 2 ビ-スブーム用	機-36	運転労務数量→1.00 燃 料 消 費 量→233 機械損料数量 1 (ベ-スマシン) →1.68 機械損料数量 2 (攪拌混合装置) →1.68 機械損料数量 3 (施工管理装置) →1.68											
		I C T 建 設 機 械 経 費 損 料 加 算 額			機械損料数量→ 1.68											
		深 層 混 合 処 理 機 (ス ラ リ ー 式)	スラリプラント (全自動) 能力 20m ³ /h	機-25	機械損料数量→ 1.68											
II-2-㊦-49																
積算上の注意事項					(控え頁) 6／7											

工 種	中層混合処理工(ICT)
-----	--------------

改 正 理 由	新規	改 正																																					
		現 行																																					
現	行	改 正	備 考																																				
現行なし		9. 施工単価入力基準表 (1) 中層混合処理工 (I C T) <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB223810</td><td>施工単位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>改良深度</td><td>1 工事当りの 施工規模</td><td>1m3 当り 改良材 添付量</td><td>特許料の有無</td></tr><tr><td>(m)</td><td>①1,000m3 未満</td><td>kg/m3</td><td>①無</td></tr><tr><td>(表 9. 1)</td><td>②1,000m3 以上</td><td>(実数入力)</td><td>②有</td></tr></table> (注) 1. 施工数量は表 9. 1 の改良深度区分毎に計上すること。 2. 本コードには, 改良材の材料ロスを含むが, J 3 条件では, ロス率を含まない数量を計上すること。 3. 改良材単価 (Y-1600000) [円／t] を単価登録すること。 4. J 4 条件で②有を選択した場合は, 特許料 (Y-7550004) [円/m3] を単価登録すること。 なお, 特許料金は, 3 0 [円/m3] を標準とする。 表9. 1 改良深度 <table><tr><td>改良深度 (L)</td><td>入力番号</td></tr><tr><td>2 m<L≦5 m</td><td>①</td></tr><tr><td>5 m<L≦8 m</td><td>②</td></tr><tr><td>8 m<L≦10m</td><td>③</td></tr><tr><td>10m<L≦13m</td><td>④</td></tr></table> (2) システム初期費 (I C T) 「第1 編第2 章②間接工事費 2ー7 技術管理費」(WB010510) により計上すること。 (3) 3 次元起上測量・3 次元設計データの作成費用 (I C T) 「第1 編第2 章②間接工事費 2ー7 技術管理費」(WB010610) により計上すること。	施工歩掛コード	WB223810	施工単位	m3	施工区分	入 力 条 件				J 1	J 2	J 3	J 4	各 種	改良深度	1 工事当りの 施工規模	1m3 当り 改良材 添付量	特許料の有無	(m)	①1,000m3 未満	kg/m3	①無	(表 9. 1)	②1,000m3 以上	(実数入力)	②有	改良深度 (L)	入力番号	2 m<L≦5 m	①	5 m<L≦8 m	②	8 m<L≦10m	③	10m<L≦13m	④	
		施工歩掛コード	WB223810	施工単位	m3																																		
施工区分	入 力 条 件																																						
	J 1	J 2	J 3	J 4																																			
各 種	改良深度	1 工事当りの 施工規模	1m3 当り 改良材 添付量	特許料の有無																																			
	(m)	①1,000m3 未満	kg/m3	①無																																			
	(表 9. 1)	②1,000m3 以上	(実数入力)	②有																																			
改良深度 (L)	入力番号																																						
2 m<L≦5 m	①																																						
5 m<L≦8 m	②																																						
8 m<L≦10m	③																																						
10m<L≦13m	④																																						
		II-2-⑩-50																																					
積算上の注意事項			(控え頁) 7 / 7																																				

工 種	コンクリート削孔工
-----	-----------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																
現 行		改 正	備 考															
⑮ コンクリート削孔工 1. 適 用 範 囲 本資料は、コンクリート構造物の削孔（用心鉄筋（さし筋）、あと施工アンカー、防護柵類、排水穴等）作業に適用する。 1－1 適用出来る範囲 （1）削孔機械における適用削孔径及び削孔深が表１．１及び図１－１に該当する場合 <table><caption>表1.1 削孔機械別適用範囲</caption><thead><tr><th>削孔機械</th><th>削孔径</th><th>削孔深</th></tr></thead><tbody><tr><td>電動ハンマドリル</td><td>10mm 以上 30mm 未満</td><td>30mm 以上 400mm 以下</td></tr><tr><td>さく岩機（ハンドドリル）</td><td>30mm 以上 60mm 未満</td><td>100mm 以上 1,100mm 以下</td></tr><tr><td rowspan="2">コンクリート穿孔機 （電動式コアボーリングマシン）</td><td>60mm 以上 100mm 未満</td><td>50mm 以上 1,100mm 以下</td></tr><tr><td>100mm 以上 200mm 以下</td><td>50mm 以上 400mm 以下</td></tr></tbody></table> 図1－1 削孔機械の選定 1－2 適用出来ない範囲 （1）落橋防止に伴う橋台、橋脚の削孔である場合 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 II-2-⑮-1		削孔機械	削孔径	削孔深	電動ハンマドリル	10mm 以上 30mm 未満	30mm 以上 400mm 以下	さく岩機（ハンドドリル）	30mm 以上 60mm 未満	100mm 以上 1,100mm 以下	コンクリート穿孔機 （電動式コアボーリングマシン）	60mm 以上 100mm 未満	50mm 以上 1,100mm 以下	100mm 以上 200mm 以下	50mm 以上 400mm 以下	⑮ コンクリート削孔工 1. 適 用 範 囲 本資料は、コンクリート構造物の削孔（用心鉄筋（さし筋）、あと施工アンカー、防護柵類、排水穴等）作業に適用する。 1－1 適用出来る範囲 （1）削孔機械における適用削孔径及び削孔深が表１．１及び図１－１に該当する場合 なお、削孔方向によらず適用できる。 現行どおり 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 図2－1 施工フロー		記載の変更
削孔機械	削孔径	削孔深																
電動ハンマドリル	10mm 以上 30mm 未満	30mm 以上 400mm 以下																
さく岩機（ハンドドリル）	30mm 以上 60mm 未満	100mm 以上 1,100mm 以下																
コンクリート穿孔機 （電動式コアボーリングマシン）	60mm 以上 100mm 未満	50mm 以上 1,100mm 以下																
	100mm 以上 200mm 以下	50mm 以上 400mm 以下																
積算上の注意事項			（控え頁） 1／1															

工 種	旧橋撤去工
-----	-------

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行		備 考																																																																																													
現 行				改 正				備 考																																																																																													
3. 施工パッケージ 3-1 高欄撤去 (1) 条件区分 高欄撤去における積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 1. 旧橋撤去における高欄（鋼製、橋梁用ガードレール、アルミ）の切断から運搬車両への積込みまでの費用の他、高欄等の切断に必要なガス切断機損料、酸素・アセチレン、玉掛作業に必要なワイヤーロープ等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 設計数量は、高欄撤去の総延長であり、両車線の総撤去延長である。 3. コンクリート高欄（壁高欄含む）は床版1次破砕を含む。 4. 高欄撤去で生じた現場発生品の運搬については、別途計上する。 5. 高欄撤去で生じた現場発生品については、別途適正に処理する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="4">表3. 1 高欄撤去 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 級・吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3-2 アスファルト舗装版破砕・積込み (1) 条件区分 アスファルト舗装版破砕・積込みにおける積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 (注) 1. 旧橋撤去における大型ブレーカによるアスファルト舗装版の破砕から運搬車両への積込みの他、チェルの損耗費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 設計数量は、アスファルト舗装版のみの体積である。 3. アスファルト塊の積込みは、大型ブレーカのベースマシンであるバックホウによるものであり、大型ブレーカからバケットに付替える方法を標準とする。 4. アスファルト舗装版破砕で生じた、アスファルト塊の運搬は「3-7 アスファルト塊運搬」により、別途計上する。 5. アスファルト塊処理費は、別途考慮する。 II-2-⑬-5				表3. 1 高欄撤去 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 級・吊能力 2.9t		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	溶接工		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		現行どおり 表3. 1 高欄撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 級・吊能力 2.9t</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 記載の変更				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 級・吊能力 2.9t		K 2	—		K 3	—		労務	R 1	溶接工		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	運転手（特殊）		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—			
表3. 1 高欄撤去 代表機労材規格一覧																																																																																																					
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																		
機械	K 1	トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 級・吊能力 2.9t																																																																																																			
	K 2	—																																																																																																			
	K 3	—																																																																																																			
労務	R 1	溶接工																																																																																																			
	R 2	特殊作業員																																																																																																			
	R 3	土木一般世話役																																																																																																			
	R 4	運転手（特殊）																																																																																																			
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																			
	Z 2	—																																																																																																			
	Z 3	—																																																																																																			
	Z 4	—																																																																																																			
市場単価	S	—																																																																																																			
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																		
機械	K 1	トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック 4～4.5t 級・吊能力 2.9t																																																																																																			
	K 2	—																																																																																																			
	K 3	—																																																																																																			
労務	R 1	溶接工																																																																																																			
	R 2	特殊作業員																																																																																																			
	R 3	土木一般世話役																																																																																																			
	R 4	運転手（特殊）																																																																																																			
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																																			
	Z 2	—																																																																																																			
	Z 3	—																																																																																																			
	Z 4	—																																																																																																			
市場単価	S	—																																																																																																			
積算上の注意事項		(控え頁) 1／10																																																																																																			

工 種	旧橋撤去工
-----	-------

改 正 理 由		一部改正		改 正																																																	
				現 行																																																	
現 行				改 正				備 考																																													
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3.2 アスファルト舗装版破碎・積込み 代表機労材規格一覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K 1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量600～800kg 級</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R 1</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>運転手（特殊）</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></tbody></table> 3－3 床版1次破碎・撤去 (1) 条件区分 床版1次破碎・撤去における積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 (注) 1. 床版をブロック状（1ブロック当りの大きさは、おおよそ2 m×5 m程度）に1次破碎後、鉄筋をガス切断したのちクレーンで吊上げて、床版分割ブロックを作業半径内における1次仮置場に仮置きする、もしくは直接積込む作業の他、チゼルの損耗費及び鉄筋切断に必要なガス切断機損料、酸素・アセチレン、玉掛作業に必要なワイヤーロープ等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 設計数量は、床版の体積である。なお、コンクリート舗装版及びコンクリート高欄（壁高欄含む）の場合についても設計数量を含む。 3. コンクリート級の積込みは、大型ブレーカのベースマシンであるバックホウによるものであり、大型ブレーカからバケットに付替える方法を標準とする。 4. 床版1次破碎・撤去後における運搬については「3－8 床版運搬」により、別途計上する。 5. 床版1次破碎で生じたコンクリート破処理費は、別途計上する。				項目		代表機労材規格	備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）		K 2	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量600～800kg 級		K 3	－		労 務	R 1	土木一般世話役		R 2	運転手（特殊）		R 3	普通作業員		R 4	－		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		→ → 現行どおり 現行どおり				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
項目		代表機労材規格	備考																																																		
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 山積0.8m3（平積0.6m3）																																																			
	K 2	大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 質量600～800kg 級																																																			
	K 3	－																																																			
労 務	R 1	土木一般世話役																																																			
	R 2	運転手（特殊）																																																			
	R 3	普通作業員																																																			
	R 4	－																																																			
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																			
	Z 2	－																																																			
	Z 3	－																																																			
	Z 4	－																																																			
市場単価	S	－																																																			
II-2-19-6				現行どおり																																																	
積算上の注意事項								(控え頁) 2／10																																													

工 種	旧橋撤去工
-----	-------

改 正 理 由		一部改正		改 正																																																																																													
				現 行																																																																																													
現 行				改 正				備 考																																																																																									
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 3 床版1次破碎・撤去 代表機労材規格一覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ (クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>大型ブレーカ (ベースマシン含まず)〔油圧式〕 質量 600～800kg 級</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></tbody></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊	賃料	K 2	バックホウ (クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)		K 3	大型ブレーカ (ベースマシン含まず)〔油圧式〕 質量 600～800kg 級		労務	R 1	溶接工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 3 床版1次破碎・撤去 代表機労材規格一覧</caption><thead><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ (クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>大型ブレーカ (ベースマシン含まず)〔油圧式〕 質量 600～800kg 級</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></tbody></table>				項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 25t 吊	賃料	K 2	バックホウ (クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)		K 3	大型ブレーカ (ベースマシン含まず)〔油圧式〕 質量 600～800kg 級		労務	R 1	溶接工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊	賃料																																																																																														
	K 2	バックホウ (クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)																																																																																															
	K 3	大型ブレーカ (ベースマシン含まず)〔油圧式〕 質量 600～800kg 級																																																																																															
労務	R 1	溶接工																																																																																															
	R 2	普通作業員																																																																																															
	R 3	土木一般世話役																																																																																															
	R 4	特殊作業員																																																																																															
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z 2	－																																																																																															
	Z 3	－																																																																																															
	Z 4	－																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																															
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 25t 吊	賃料																																																																																														
	K 2	バックホウ (クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(2014 年規制)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)																																																																																															
	K 3	大型ブレーカ (ベースマシン含まず)〔油圧式〕 質量 600～800kg 級																																																																																															
労務	R 1	溶接工																																																																																															
	R 2	普通作業員																																																																																															
	R 3	土木一般世話役																																																																																															
	R 4	特殊作業員																																																																																															
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																															
	Z 2	－																																																																																															
	Z 3	－																																																																																															
	Z 4	－																																																																																															
市場単価	S	－																																																																																															
積算上の注意事項		(控え頁) 3／10																																																																																															

工 種	旧橋撤去工
-----	-------

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																																									
		現 行																																																																																									
現 行		改 正	備 考																																																																																								
3－4 床版1次及び2次破砕・撤去 (1) 条件区分 床版1次及び2次破砕・撤去における積算条件区分はない。 積算単位は、m3とする。 (注) 1. 1次破砕作業（作業内容は「3－3 床版1次破砕・撤去」(注)1. 参照)の後、その床版分割ブロックをおおよそ30cm×30cm程度まで破砕(2次破砕)及び積込む作業の他、チゼルの損耗費及び鉄筋切断に必要なガス切断機損料、酸素・アセチレン、玉掛作業に必要なワイヤーロープ等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 設計数量は、床版の体積である。なお、コンクリート舗装版及びコンクリート高欄（壁高欄含む）の場合についても設計数量を含む。 3. コンクリート殻の積込みは、大型ブレーカのベースマシンであるバックホウによるものであり、大型ブレーカからバケットに付替える方法を標準とする。 4. 床版1次破砕・撤去で生じたコンクリート殻の運搬については「3－8 床版運搬」により、別途計上する。 5. 床版2次破砕・撤去で生じたコンクリート殻の運搬については「第Ⅱ編第2章共通工の殻運搬」により、別途計上する。 6. 床版2次破砕までに生じたコンクリート殻の処理費は、別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3.4 床版1次及び2次破砕・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 2.5 t吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量 600～800kg 級</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>		項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 2.5 t吊	賃料	K 2	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)		K 3	大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量 600～800kg 級		労務	R 1	溶接工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		現行どおり 表3.4 床版1次及び2次破砕・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th>項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 2.5 t吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K 2</td><td>バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)</td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量 600～800kg 級</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>－</td><td></td></tr></table>	項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 2.5 t吊	賃料	K 2	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)		K 3	大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量 600～800kg 級		労務	R 1	溶接工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	－		Z 3	－		Z 4	－		市場単価	S	－		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
項目	代表機労材規格		備考																																																																																								
機械	K 1	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 2.5 t吊	賃料																																																																																								
	K 2	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)																																																																																									
	K 3	大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量 600～800kg 級																																																																																									
労務	R 1	溶接工																																																																																									
	R 2	普通作業員																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																									
	R 4	特殊作業員																																																																																									
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																									
	Z 2	－																																																																																									
	Z 3	－																																																																																									
	Z 4	－																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																									
項目	代表機労材規格		備考																																																																																								
機械	K 1	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 2.5 t吊	賃料																																																																																								
	K 2	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014 年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)																																																																																									
	K 3	大型ブレーカ (ベースマシン含まず) [油圧式] 質量 600～800kg 級																																																																																									
労務	R 1	溶接工																																																																																									
	R 2	普通作業員																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																									
	R 4	特殊作業員																																																																																									
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																																																																									
	Z 2	－																																																																																									
	Z 3	－																																																																																									
	Z 4	－																																																																																									
市場単価	S	－																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 4／10																																																																																								

工 種	旧橋撤去工
-----	-------

改 正 理 由	一部改正	改 正																																		
		現 行																																		
現 行		改 正	備 考																																	
3－5 桁1次切断・撤去 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 5 桁1次切断・撤去 積算条件区分一覧 (積算単位：t) <table><tr><td>クレーン規格</td><td>相吊クレーンの有無</td><td>相吊クレーン規格</td></tr><tr><td rowspan="2">(表 3.6)</td><td>有り</td><td>(表 3.6)</td></tr><tr><td>無し</td><td>－</td></tr></table> (注) 1. 上表は、桁材の撤去及び積込みの他、切断作業に必要なガス切断機損料、酸素・アセチレン、玉掛作業に必要なワイヤーロープ等の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 撤去部材の大きさと現場条件に応じてクレーンの機種・規格を決定する。 3. 桁材の運搬については別途計上する。 4. 桁1次切断・撤去で生じた現場発生品については、別途適正に処理する。 表 3. 6 クレーン規格(相吊クレーン規格) <table><tr><td>積算条件</td><td>区分</td></tr><tr><td rowspan="9">クレーン規格 (相吊クレーン規格)</td><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 35t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 45t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 100t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 120t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 160t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 200t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 360t 吊</td></tr></table> II-2-19-9		クレーン規格	相吊クレーンの有無	相吊クレーン規格	(表 3.6)	有り	(表 3.6)	無し	－	積算条件	区分	クレーン規格 (相吊クレーン規格)	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 35t 吊	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 45t 吊	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 100t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 120t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 160t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 200t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 360t 吊	現行どおり 表3. 6 クレーン規格(相吊クレーン規格) <table><tr><td>積算条件</td><td>区分</td></tr><tr><td rowspan="9">クレーン規格 (相吊クレーン規格)</td><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 35t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 45t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 100t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 120t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 160t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 200t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 360t 吊</td></tr></table>		積算条件	区分	クレーン規格 (相吊クレーン規格)	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 35t 吊	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 45t 吊	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 100t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 120t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 160t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 200t 吊	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 360t 吊	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
クレーン規格	相吊クレーンの有無	相吊クレーン規格																																		
(表 3.6)	有り	(表 3.6)																																		
	無し	－																																		
積算条件	区分																																			
クレーン規格 (相吊クレーン規格)	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊																																			
	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 35t 吊																																			
	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 45t 吊																																			
	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t 吊																																			
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 100t 吊																																			
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 120t 吊																																			
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 160t 吊																																			
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 200t 吊																																			
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 360t 吊																																			
積算条件	区分																																			
クレーン規格 (相吊クレーン規格)	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊																																			
	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 35t 吊																																			
	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 45t 吊																																			
	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t 吊																																			
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 100t 吊																																			
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 120t 吊																																			
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 160t 吊																																			
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 200t 吊																																			
	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 360t 吊																																			
積算上の注意事項			(控え頁) 5／10																																	

工 種	旧橋撤去工
-----	-------

改 正 理 由		一部改正	改 正																																																																																																																																	
			現 行																																																																																																																																	
現 行			改 正		備 考																																																																																																																															
(2) 代表機材材規格 下表機材材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 7 桁1次切断・撤去 代表機材材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機材材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="27">機械</td><td rowspan="9">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="9">K 2</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> II-2-⑨-10			表3. 7 桁1次切断・撤去 代表機材材規格一覧			項目	代表機材材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊	賃料	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	K 3	—		労務	R 1	溶接工		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	普通作業員		材料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機材材規格 下表機材材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 7 桁1次切断・撤去 代表機材材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機材材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="27">機械</td><td rowspan="9">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="9">K 2</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり			表3. 7 桁1次切断・撤去 代表機材材規格一覧			項目	代表機材材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊	賃料	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く	K 3	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
表3. 7 桁1次切断・撤去 代表機材材規格一覧																																																																																																																																				
項目	代表機材材規格	備考																																																																																																																																		
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊	賃料																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t 吊	賃料																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊	賃料																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t 吊	賃料																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊	賃料																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊	賃料																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊	賃料																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊	賃料																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊	賃料																																																																																																																																	
	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
	K 3	—																																																																																																																																		
	労務	R 1	溶接工																																																																																																																																	
		R 2	特殊作業員																																																																																																																																	
		R 3	土木一般世話役																																																																																																																																	
		R 4	普通作業員																																																																																																																																	
	材料	Z 1	—																																																																																																																																	
		Z 2	—																																																																																																																																	
		Z 3	—																																																																																																																																	
		Z 4	—																																																																																																																																	
市場単価	S	—																																																																																																																																		
表3. 7 桁1次切断・撤去 代表機材材規格一覧																																																																																																																																				
項目	代表機材材規格	備考																																																																																																																																		
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊	賃料																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊	賃料																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊	賃料																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊	賃料																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊	賃料																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊	賃料																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊	賃料																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊	賃料																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊	賃料																																																																																																																																	
	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊ルック無しの場合を除く																																																																																																																																	
	K 3	—																																																																																																																																		
	積算上の注意事項		(控え頁)																																																																																																																																	
			6／10																																																																																																																																	

工 種	旧橋撤去工
-----	-------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																																																															
現 行				改 正				備 考																																																																																																																															
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 9 桁1次及び2次切断・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="20">機械</td><td rowspan="9">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="9">K 2</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>溶接工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> II-2-⑨-12				項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊	賃料	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	K 3	—		労務	R 1	溶接工		R 2	特殊作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	普通作業員		材料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 9 桁1次及び2次切断・撤去 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="20">機械</td><td rowspan="9">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="9">K 2</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)</td><td>・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く</td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr></table> 現行どおり				項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊	賃料	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊	賃料	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く	K 3	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																			
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊	賃料																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t 吊	賃料																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊	賃料																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t 吊	賃料																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊	賃料																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊	賃料																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊	賃料																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊	賃料																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊	賃料																																																																																																																																				
	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
	K 3	—																																																																																																																																					
	労務	R 1	溶接工																																																																																																																																				
R 2		特殊作業員																																																																																																																																					
R 3		土木一般世話役																																																																																																																																					
R 4		普通作業員																																																																																																																																					
材料	Z 1	—																																																																																																																																					
	Z 2	—																																																																																																																																					
	Z 3	—																																																																																																																																					
	Z 4	—																																																																																																																																					
市場単価	S	—																																																																																																																																					
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																			
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊	賃料																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊	賃料																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊	賃料																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊	賃料																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊	賃料																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊	賃料																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊	賃料																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊	賃料																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊	賃料																																																																																																																																				
	K 2	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 25t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)〕 35t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 50t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
		トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 360t 吊(相吊)	・賃料 ・相吊クルン無しの場合を除く																																																																																																																																				
	K 3	—																																																																																																																																					
	積算上の注意事項		(控え頁) 7／10																																																																																																																																				

工 種	旧橋撤去工
-----	-------

改 正 理 由	一部改正				改 正																																																								
					現 行																																																								
現 行					改 正		備 考																																																						
(4) 床版 1 次及び 2 次破砕・撤去 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB224970</td><td>施工単位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td colspan="3">J 1</td></tr><tr><td colspan="3">ラフテレーンクレーン賃料補正係数</td></tr><tr><td colspan="3">①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)</td></tr></table> (注) 1. 本コードは、ラフテレーンクレーンの賃料補正（夜間補正）を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 2. 床版 1 次破砕・撤去で生じたコンクリート殻の運搬については、CB225000 により別途計上する。 3. 床版 2 次破砕・撤去で生じたコンクリート殻の運搬については「第Ⅱ編第 2 章共通工⑩殻運搬」より、別途計上する。 (5) 桁 1 次切断・撤去 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB224940</td><td>施工単位</td><td>t</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="5">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="5">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td><td>J 5</td></tr><tr><td>クレーン規格</td><td>相吊クレーンの有無</td><td>相吊クレーン規格</td><td>ラフテレーンクレーン賃料補正係数</td><td>トラッククレーン賃料補正係数</td></tr><tr><td></td><td>①有り ②無し</td><td></td><td>①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)</td><td>①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)</td></tr><tr><td>(表 4.1)</td><td></td><td>(表 4.1)</td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="5"></td></tr></table> (注) 1. J 1 条件、J 3 条件共に①～④を選択した場合は、J 5 条件は入力する必要はない。また、J 1 条件、J 3 条件共に⑤～⑨を選択した場合は、J 4 条件は入力する必要はない。 2. J 2 条件で②を選択した場合は、J 3 条件は入力する必要はない。 3. 本コードは、ラフテレーンクレーン及びトラッククレーンの賃料補正（夜間補正）を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 4. 桁の運搬については、別途計上する。					パッケージコード	CB224970	施工単位	m3	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1			ラフテレーンクレーン賃料補正係数			①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)			パッケージコード	CB224940	施工単位	t	施工区分	入 力 条 件					各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	クレーン規格	相吊クレーンの有無	相吊クレーン規格	ラフテレーンクレーン賃料補正係数	トラッククレーン賃料補正係数		①有り ②無し		①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)	①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)	(表 4.1)		(表 4.1)								現行どおり (注) 1. J 1 条件、J 3 条件共に①～③を選択した場合は、J 5 条件は入力する必要はない。また、J 1 条件、J 3 条件共に④～⑧を選択した場合は、J 4 条件は入力する必要はない。 2. J 2 条件で②を選択した場合は、J 3 条件は入力する必要はない。 3. 本コードは、ラフテレーンクレーン及びトラッククレーンの賃料補正（夜間補正）を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 4. 桁の運搬については、別途計上する。		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
パッケージコード	CB224970	施工単位	m3																																																										
施工区分	入 力 条 件																																																												
各 種	J 1																																																												
	ラフテレーンクレーン賃料補正係数																																																												
	①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)																																																												
パッケージコード	CB224940	施工単位	t																																																										
施工区分	入 力 条 件																																																												
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																								
	クレーン規格	相吊クレーンの有無	相吊クレーン規格	ラフテレーンクレーン賃料補正係数	トラッククレーン賃料補正係数																																																								
		①有り ②無し		①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)	①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)																																																								
	(表 4.1)		(表 4.1)																																																										
Ⅱ-2-⑩-18																																																													
積算上の注意事項							(控え頁) 8／10																																																						

工 種	旧橋撤去工
-----	-------

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																													
現 行		改 正	備 考																																																																												
(6) 桁1次及び2次切断・撤去 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB224980</td><td>施工単位</td><td>t</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="4">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td><td>J 5</td></tr><tr><td>クレーン規格</td><td>相吊クレーンの有無</td><td>相吊クレーン規格</td><td>ラフテレーンクレーン賃料補正係数</td><td>トラッククレーン賃料補正係数</td></tr><tr><td></td><td>①有り ②無し</td><td></td><td>①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)</td><td>①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)</td></tr><tr><td>(表 4.1)</td><td></td><td>(表 4.1)</td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. J 1条件, J 3条件共に①～④を選択した場合は, J 5条件は入力する必要はない。また, J 1条件, J 3条件共に⑤～⑨を選択した場合は, J 4条件は入力する必要はない。 2. J 2条件で②を選択した場合は, J 3条件は入力する必要はない。 3. 本コードは, ラフテレーンクレーン及びトラッククレーンの賃料補正 (夜間補正) を行った場合は, 労務費調整係数も入力すること。 4. 桁の運搬については, 別途計上する。 表4.1 クレーンの規格 <table><tr><th colspan="2">規 格</th><th>入力番号</th></tr><tr><td rowspan="4">ラフテレーンクレーン 排 出 ガ ス 対 策 型 油 圧 伸 縮 ジ ブ 型</td><td>25t 吊</td><td>①</td></tr><tr><td>35t 吊</td><td>②</td></tr><tr><td>45t 吊</td><td>③</td></tr><tr><td>50t 吊</td><td>④</td></tr><tr><td rowspan="5">ト ラ ッ ク ク レ ー ン 油 圧 伸 縮 ジ ブ 型</td><td>100t 吊</td><td>⑤</td></tr><tr><td>120t 吊</td><td>⑥</td></tr><tr><td>160t 吊</td><td>⑦</td></tr><tr><td>200t 吊</td><td>⑧</td></tr><tr><td>360t 吊</td><td>⑨</td></tr></table> II-2-⑩-19		パッケージコード	CB224980	施工単位	t	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	クレーン規格	相吊クレーンの有無	相吊クレーン規格	ラフテレーンクレーン賃料補正係数	トラッククレーン賃料補正係数		①有り ②無し		①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)	①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)	(表 4.1)		(表 4.1)			規 格		入力番号	ラフテレーンクレーン 排 出 ガ ス 対 策 型 油 圧 伸 縮 ジ ブ 型	25t 吊	①	35t 吊	②	45t 吊	③	50t 吊	④	ト ラ ッ ク ク レ ー ン 油 圧 伸 縮 ジ ブ 型	100t 吊	⑤	120t 吊	⑥	160t 吊	⑦	200t 吊	⑧	360t 吊	⑨	現行どおり (注) 1. J 1条件, J 3条件共に①～③を選択した場合は, J 5条件は入力する必要はない。また, J 1条件, J 3条件共に④～⑧を選択した場合は, J 4条件は入力する必要はない。 2. J 2条件で②を選択した場合は, J 3条件は入力する必要はない。 3. 本コードは, ラフテレーンクレーン及びトラッククレーンの賃料補正 (夜間補正) を行った場合は, 労務費調整係数も入力すること。 4. 桁の運搬については, 別途計上する。 表4.1 クレーンの規格 <table><tr><th colspan="2">規 格</th><th>入力番号</th></tr><tr><td rowspan="4">ラフテレーンクレーン 排 出 ガ ス 対 策 型 油 圧 伸 縮 ジ ブ 型</td><td>25t 吊</td><td>①</td></tr><tr><td>35t 吊</td><td>②</td></tr><tr><td>45t 吊</td><td>③</td></tr><tr><td>50t 吊</td><td>③</td></tr><tr><td rowspan="5">ト ラ ッ ク ク レ ー ン 油 圧 伸 縮 ジ ブ 型</td><td>100t 吊</td><td>④</td></tr><tr><td>120t 吊</td><td>⑤</td></tr><tr><td>160t 吊</td><td>⑥</td></tr><tr><td>200t 吊</td><td>⑦</td></tr><tr><td>360t 吊</td><td>⑧</td></tr></table>		規 格		入力番号	ラフテレーンクレーン 排 出 ガ ス 対 策 型 油 圧 伸 縮 ジ ブ 型	25t 吊	①	35t 吊	②	45t 吊	③	50t 吊	③	ト ラ ッ ク ク レ ー ン 油 圧 伸 縮 ジ ブ 型	100t 吊	④	120t 吊	⑤	160t 吊	⑥	200t 吊	⑦	360t 吊	⑧	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
パッケージコード	CB224980	施工単位	t																																																																												
施工区分	入 力 条 件																																																																														
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5																																																																										
	クレーン規格	相吊クレーンの有無	相吊クレーン規格	ラフテレーンクレーン賃料補正係数	トラッククレーン賃料補正係数																																																																										
		①有り ②無し		①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)	①標準 (1.0) ②標準以外 (実数入力)																																																																										
	(表 4.1)		(表 4.1)																																																																												
規 格		入力番号																																																																													
ラフテレーンクレーン 排 出 ガ ス 対 策 型 油 圧 伸 縮 ジ ブ 型	25t 吊	①																																																																													
	35t 吊	②																																																																													
	45t 吊	③																																																																													
	50t 吊	④																																																																													
ト ラ ッ ク ク レ ー ン 油 圧 伸 縮 ジ ブ 型	100t 吊	⑤																																																																													
	120t 吊	⑥																																																																													
	160t 吊	⑦																																																																													
	200t 吊	⑧																																																																													
	360t 吊	⑨																																																																													
規 格		入力番号																																																																													
ラフテレーンクレーン 排 出 ガ ス 対 策 型 油 圧 伸 縮 ジ ブ 型	25t 吊	①																																																																													
	35t 吊	②																																																																													
	45t 吊	③																																																																													
	50t 吊	③																																																																													
ト ラ ッ ク ク レ ー ン 油 圧 伸 縮 ジ ブ 型	100t 吊	④																																																																													
	120t 吊	⑤																																																																													
	160t 吊	⑥																																																																													
	200t 吊	⑦																																																																													
	360t 吊	⑧																																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 9／10																																																																												

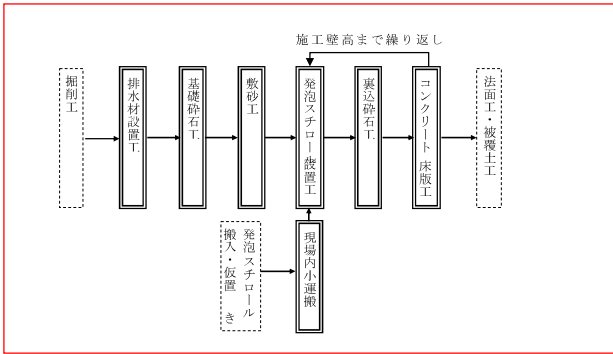
工 種	旧橋撤去工
-----	-------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
現 行				改 正				備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
(7) アスファルト塊運搬 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB224990</td><td>施工単位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td colspan="2">J 1</td><td>J 2～3</td></tr><tr><td colspan="2">DID 区間の有無</td><td>運搬距離</td></tr><tr><td colspan="2">①無し ②有り</td><td>(表 4.2)</td></tr></table> 表4.2 運搬距離 <table><tr><td>積込機種・規格</td><td colspan="8">バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.8m3(平積0.6m3)級</td></tr><tr><td>運搬機種・規格</td><td colspan="8">ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級</td></tr><tr><td colspan="9">J 2 (DID 区間：無し)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.3以下</td><td>0.5以下</td><td>1.0以下</td><td>1.5以下</td><td>2.0以下</td><td>3.0以下</td><td>4.0以下</td><td>5.5以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>6.5以下</td><td>7.5以下</td><td>9.5以下</td><td>11.5以下</td><td>15.5以下</td><td>22.5以下</td><td>49.5以下</td><td>60.0以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td><td>⑮</td><td>⑯</td></tr><tr><td>積込機種・規格</td><td colspan="8">バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.8m3(平積0.6m3)級</td></tr><tr><td>運搬機種・規格</td><td colspan="8">ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10 t 積級</td></tr><tr><td colspan="9">J 3 (DID 区間：有り)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.3以下</td><td>0.5以下</td><td>1.0以下</td><td>1.5以下</td><td>2.0以下</td><td>3.0以下</td><td>3.5以下</td><td>5.0以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>6.0以下</td><td>7.0以下</td><td>8.5以下</td><td>11.0以下</td><td>14.0以下</td><td>19.5以下</td><td>31.5以下</td><td>60.0以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td><td>⑮</td><td>⑯</td></tr></table> (注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは、平均値とする。 (8) 床版運搬 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225000</td><td>施工単位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td colspan="2">J 1</td><td rowspan="3">運搬距離</td></tr><tr><td colspan="2">(表4.3)</td></tr></table> (注) 床版 1 次破砕後のコンクリート搬運搬に適用する。床版 2 次破砕後の運搬は、「第Ⅱ編第 2 章共通工事③搬運搬」により、別途計上する。 表4.3 運搬距離 <table><tr><td>積込機種・規格</td><td colspan="10">バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.8m3(平積0.6m3)級</td></tr><tr><td>運搬機種・規格</td><td colspan="10">ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.7以下</td><td>2.2以下</td><td>5.0以下</td><td>7.9以下</td><td>12.1以下</td><td>17.8以下</td><td>25.0以下</td><td>34.9以下</td><td>47.8以下</td><td>60.0以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td></tr></table> (注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは、平均値とする。 Ⅱ-2-⑩-20				パッケージコード	CB224990	施工単位	m3	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1		J 2～3	DID 区間の有無		運搬距離	①無し ②有り		(表 4.2)	積込機種・規格	バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.8m3(平積0.6m3)級								運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級								J 2 (DID 区間：無し)									運搬距離 (km)	0.3以下	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下	3.0以下	4.0以下	5.5以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	運搬距離 (km)	6.5以下	7.5以下	9.5以下	11.5以下	15.5以下	22.5以下	49.5以下	60.0以下	入力番号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	積込機種・規格	バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.8m3(平積0.6m3)級								運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10 t 積級								J 3 (DID 区間：有り)									運搬距離 (km)	0.3以下	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下	3.0以下	3.5以下	5.0以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	運搬距離 (km)	6.0以下	7.0以下	8.5以下	11.0以下	14.0以下	19.5以下	31.5以下	60.0以下	入力番号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	パッケージコード	CB225000	施工単位	m3	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1		運搬距離	(表4.3)		積込機種・規格	バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.8m3(平積0.6m3)級										運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級										運搬距離 (km)	0.7以下	2.2以下	5.0以下	7.9以下	12.1以下	17.8以下	25.0以下	34.9以下	47.8以下	60.0以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	現行どおり 表4.2 運搬距離 <table><tr><td>積込機種・規格</td><td colspan="8">バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m3(平積0.6m3)級</td></tr><tr><td>運搬機種・規格</td><td colspan="8">ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級</td></tr><tr><td colspan="9">J 2 (DID 区間：無し)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.3以下</td><td>0.5以下</td><td>1.0以下</td><td>1.5以下</td><td>2.0以下</td><td>3.0以下</td><td>4.0以下</td><td>5.5以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>6.5以下</td><td>7.5以下</td><td>9.5以下</td><td>11.5以下</td><td>15.5以下</td><td>22.5以下</td><td>49.5以下</td><td>60.0以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td><td>⑮</td><td>⑯</td></tr><tr><td>積込機種・規格</td><td colspan="8">バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m3(平積0.6m3)級</td></tr><tr><td>運搬機種・規格</td><td colspan="8">ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10 t 積級</td></tr><tr><td colspan="9">J 3 (DID 区間：有り)</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.3以下</td><td>0.5以下</td><td>1.0以下</td><td>1.5以下</td><td>2.0以下</td><td>3.0以下</td><td>3.5以下</td><td>5.0以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>6.0以下</td><td>7.0以下</td><td>8.5以下</td><td>11.0以下</td><td>14.0以下</td><td>19.5以下</td><td>31.5以下</td><td>60.0以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td><td>⑮</td><td>⑯</td></tr></table> (注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは、平均値とする。 (8) 床版運搬 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225000</td><td>施工単位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td colspan="2">J 1</td><td rowspan="3">運搬距離</td></tr><tr><td colspan="2">(表4.3)</td></tr></table> (注) 床版 1 次破砕後のコンクリート搬運搬に適用する。床版 2 次破砕後の運搬は、「第Ⅱ編第 2 章共通工事③搬運搬」により、別途計上する。 表4.3 運搬距離 <table><tr><td>積込機種・規格</td><td colspan="10">バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m3(平積0.6m3)級</td></tr><tr><td>運搬機種・規格</td><td colspan="10">ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級</td></tr><tr><td>運搬距離 (km)</td><td>0.7以下</td><td>2.2以下</td><td>5.0以下</td><td>7.9以下</td><td>12.1以下</td><td>17.8以下</td><td>25.0以下</td><td>34.9以下</td><td>47.8以下</td><td>60.0以下</td></tr><tr><td>入力番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td></tr></table> (注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは、平均値とする。				積込機種・規格	バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m3(平積0.6m3)級								運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級								J 2 (DID 区間：無し)									運搬距離 (km)	0.3以下	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下	3.0以下	4.0以下	5.5以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	運搬距離 (km)	6.5以下	7.5以下	9.5以下	11.5以下	15.5以下	22.5以下	49.5以下	60.0以下	入力番号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	積込機種・規格	バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m3(平積0.6m3)級								運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10 t 積級								J 3 (DID 区間：有り)									運搬距離 (km)	0.3以下	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下	3.0以下	3.5以下	5.0以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	運搬距離 (km)	6.0以下	7.0以下	8.5以下	11.0以下	14.0以下	19.5以下	31.5以下	60.0以下	入力番号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	パッケージコード	CB225000	施工単位	m3	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1		運搬距離	(表4.3)		積込機種・規格	バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m3(平積0.6m3)級										運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級										運搬距離 (km)	0.7以下	2.2以下	5.0以下	7.9以下	12.1以下	17.8以下	25.0以下	34.9以下	47.8以下	60.0以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
パッケージコード	CB224990	施工単位	m3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
各 種	J 1		J 2～3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	DID 区間の有無		運搬距離																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	①無し ②有り		(表 4.2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
積込機種・規格	バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.8m3(平積0.6m3)級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
J 2 (DID 区間：無し)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離 (km)	0.3以下	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下	3.0以下	4.0以下	5.5以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
運搬距離 (km)	6.5以下	7.5以下	9.5以下	11.5以下	15.5以下	22.5以下	49.5以下	60.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
入力番号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
積込機種・規格	バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.8m3(平積0.6m3)級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10 t 積級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
J 3 (DID 区間：有り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離 (km)	0.3以下	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下	3.0以下	3.5以下	5.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
運搬距離 (km)	6.0以下	7.0以下	8.5以下	11.0以下	14.0以下	19.5以下	31.5以下	60.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
入力番号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
パッケージコード	CB225000	施工単位	m3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
各 種	J 1		運搬距離																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	(表4.3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	積込機種・規格	バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.8m3(平積0.6m3)級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬距離 (km)	0.7以下	2.2以下	5.0以下	7.9以下	12.1以下	17.8以下	25.0以下	34.9以下	47.8以下	60.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
積込機種・規格	バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m3(平積0.6m3)級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
J 2 (DID 区間：無し)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離 (km)	0.3以下	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下	3.0以下	4.0以下	5.5以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
運搬距離 (km)	6.5以下	7.5以下	9.5以下	11.5以下	15.5以下	22.5以下	49.5以下	60.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
入力番号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
積込機種・規格	バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m3(平積0.6m3)級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10 t 積級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
J 3 (DID 区間：有り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離 (km)	0.3以下	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下	3.0以下	3.5以下	5.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
運搬距離 (km)	6.0以下	7.0以下	8.5以下	11.0以下	14.0以下	19.5以下	31.5以下	60.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
入力番号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
パッケージコード	CB225000	施工単位	m3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
各 種	J 1		運搬距離																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	(表4.3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	積込機種・規格	バックホウ（クローラ型）標準型・排出ガス対策型（2014年規制）山積0.8m3(平積0.6m3)級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 10t積級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬距離 (km)	0.7以下	2.2以下	5.0以下	7.9以下	12.1以下	17.8以下	25.0以下	34.9以下	47.8以下	60.0以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
記載の変更		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
積算上の注意事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

(控え頁)

10／10

工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考
		現 行	現 行	
⑪ 発泡スチロールを用いた超軽量盛土工		改 正		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
1. 適 用 範 囲 本資料は、超軽量材としての発泡スチロール材を盛土、擁壁及び橋台等の抗土圧構造物の裏込め等に使用する発泡スチロール工を人力で施工する場合に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 発泡スチロール設置 (1) 作業スペース狭隘、施工場所点在等による施工障害が無い場合 1－1－2 コンクリート床版 (1) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が 150m 以下の場合 (2) 圧送コンクリートのスランプ値が 8～12cm、粗骨材の最大寸法が 40mm 以下の場合 1－1－3 支柱設置 (1) ベースプレート式H形鋼支柱を基礎コンクリートにアンカーボルトで固定する工法を標準とし、H形鋼規格がH300 mm×300 mm以下、長さ 9 m 以下の場合 1－1－4 壁面材設置 (1) 壁面材 1 枚当りの規格が、長さ 2.5m以下、幅 0.6m以下、質量 170 kg 以下の場合		現行どおり 1. 適 用 範 囲 本資料は、超軽量材としての発泡スチロール材を盛土、擁壁及び橋台等の抗土圧構造物の裏込め等に使用する超軽量材としての発泡スチロール工を人力で施工する場合に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 発泡スチロール設置 (1) 作業スペース狭隘、施工場所点在等による施工障害が無い場合 (2) 簡易な壁体構造の壁面材を装着した発泡スチロールの設置 簡易な壁体構造の壁面材を装着した発泡スチロールとは、発泡スチロールの自立面（直立面）を紫外線、火災、飛来物などから防護するために、壁面材を発泡スチロールに直接設置（装着）する構造であり、壁面材の規格が質量 17kg 以下のものに適用する。 1－1－2 コンクリート床版 (1) コンクリート打設機械からの圧送管延長距離が 150m 以下の場合 (2) 圧送コンクリートのスランプ値が 8～12cm、粗骨材の最大寸法が 40mm 以下の場合 1－1－3 支柱設置 (1) ベースプレート式H形鋼支柱を基礎コンクリートにアンカーボルトで固定する工法を標準とし、H形鋼規格がH300 mm×300 mm以下、長さ 9 m 以下の場合 1－1－4 壁面材設置 (1) 壁面材 1 枚当りの規格が、長さ 2.5m以下、幅 0.6m以下、質量 170 kg 以下の場合（簡易な壁体構造の壁面材を除く） 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 2－1 発泡スチロールのみ		
後頁から移動				
II-2-⑪-1		(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 排水材設置工、基礎砕石工（発泡スチロール設置基部部）、敷砂工、裏込砕石工及びコンクリート床版工は、必要に応じて計上する。 3. 支柱設置工を必要としない場合は、発泡スチロール設置後の壁面材取付費を必要に応じて計上する。 図2-1 施工フロー		
積算上の注意事項				(控え頁) 1／16

工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	備 考	
現 行		改 正		
2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 2-1 壁面材有り (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは二重実線部分のみである。 2. 排水材設置工、基礎砕石工(発泡スチロール設置基面部)、敷砂工、裏込砕石工及びコンクリート床版工は、必要に応じて計上する。 3. 支柱設置工を必要としない場合は、発泡スチロール設置後の壁面材取付費を必要に応じて計上する。		前頁へ移動 2-2 支柱・壁面材設置有り (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重部分のみである。 2. 排水材設置工、基礎砕石工(発泡スチロール設置基面部)、敷砂工、裏込砕石工及びコンクリート床版工は、必要に応じて計上する。 図2-2 施工フロー 2-3 簡易な壁体構造の壁面材有り (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. 排水材設置工、基礎砕石工(発泡スチロール設置基面部)、敷砂工、裏込砕石工及びコンクリート床版工は、必要に応じて計上する。 図2-3 施工フロー		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
後頁から移動 現行なし				
II-2-㉑-2				
積算上の注意事項		(控え頁) 2/16		

工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行	
現 行	改 正	備 考	
2-2 壁面材無し (注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは二重実線部分のみである。 2. 排水材設置工、基礎砕石工（発砲スチロール設置基部部）、敷砂工、裏込砕石工及びコンクリート床版工は、必要に応じて計上する。 II-2-㉔-3	前頁へ移動		
積算上の注意事項			(控え頁) 3 / 16

工 種	発泡スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由		一 部 改 正		改 正		現 行		備 考																																																																																
現 行				改 正				備 考																																																																																
3. 施工パッケージ 3-1 発泡スチロール設置 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.1 発泡スチロール設置 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><td>施 工 種</td></tr><tr><td>排水材+基礎砕石+敷砂</td></tr><tr><td>排水材+基礎砕石</td></tr><tr><td>排水材+敷砂</td></tr><tr><td>基礎砕石+敷砂</td></tr><tr><td>排水材</td></tr><tr><td>基礎砕石</td></tr><tr><td>敷砂</td></tr><tr><td>無し</td></tr></table> (注) 1. 上表は、発泡スチロールを用いた盛土作業で、発泡スチロールブロックの設置、緊結金具の設置、発泡スチロールブロックの加工、排水材（不織布）の設置、発泡スチロール設置基面部の基礎材（基礎砕石・敷砂）の敷設及び転圧の他、発泡スチロールブロックの加工に用いる電気切断機、電力に関する経費及び発泡スチロールブロックの人力小運搬（運搬距離 200m 程度）の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、発泡スチロール（材料費）及び緊結金具（材料費）は含まない。 2. 発泡スチロールブロック及び緊結金具の材料費は別途計上する。 3. 排水材については、厚さ 10mm 以下を標準としており、これにより難い場合は別途計上する。 4. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm 以下を標準としており、これにより難い場合は別途計上する。なお、基礎砕石工の対象箇所は発泡スチロールブロック設置基面部であり、基礎コンクリート打設基面における基礎砕石工については、別途基礎コンクリート工にて計上する。 5. 敷砂の敷均し厚は、10cm 以下を標準としており、これにより難い場合は別途計上する。 6. 雑工種における材料は、種別・規格にかかわらず適用出来る。 7. 発泡スチロールブロックの固定のためにL型ピンの設置が必要な場合は別途計上する。 (2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。 表3.2 発泡スチロール設置 代表機材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機 械</td><td>K1</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>K3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">労 務</td><td>R1</td><td colspan="2">普通作業員</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R2</td><td colspan="2">土木一般世話役</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>R4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="4">材 料</td><td>Z1</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>Z4</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2"></td></tr></table> II-2-㉔-4				施 工 種	排水材+基礎砕石+敷砂	排水材+基礎砕石	排水材+敷砂	基礎砕石+敷砂	排水材	基礎砕石	敷砂	無し	項目		代表機材規格		備考		機 械	K1	—				K2	—				K3	—				労 務	R1	普通作業員				R2	土木一般世話役				R3	—				R4	—				材 料	Z1	—				Z2	—				Z3	—				Z4	—				市場単価	S	—				現行どおり 3. 排水材については、厚さ 10mm 以下を標準としており、これにより難い場合は別途計上する。 4. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm 以下を標準としており、これにより難い場合は別途計上する。なお、基礎砕石工の対象箇所は発泡スチロールブロック設置基面部であり、基礎コンクリート打設基面における基礎砕石工については、別途基礎コンクリート工にて計上する。 5. 敷砂の敷均し厚は、5cm 以下を標準としており、これにより難い場合は別途計上する。 6. 雑工種における材料は、種別・規格にかかわらず適用出来る。 7. 発泡スチロールブロックの固定のためにL型ピンの設置が必要な場合は別途計上する。 現行どおり				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
施 工 種																																																																																								
排水材+基礎砕石+敷砂																																																																																								
排水材+基礎砕石																																																																																								
排水材+敷砂																																																																																								
基礎砕石+敷砂																																																																																								
排水材																																																																																								
基礎砕石																																																																																								
敷砂																																																																																								
無し																																																																																								
項目		代表機材規格		備考																																																																																				
機 械	K1	—																																																																																						
	K2	—																																																																																						
	K3	—																																																																																						
労 務	R1	普通作業員																																																																																						
	R2	土木一般世話役																																																																																						
	R3	—																																																																																						
	R4	—																																																																																						
材 料	Z1	—																																																																																						
	Z2	—																																																																																						
	Z3	—																																																																																						
	Z4	—																																																																																						
市場単価	S	—																																																																																						
積算上の注意事項								(控え頁) 4 / 16																																																																																

工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正						
		現 行						
現 行		改 正	備 考					
現 行 な し		3－2 壁面付発泡スチロール設置 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 3 壁面付発泡スチロール設置 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>工法区分</th><th>雑工種</th></tr><tr><td>壁面付発泡スチロール設置（ガイドピン有り）</td><td rowspan="2">（表 3. 1）</td></tr><tr><td>壁面付発泡スチロール設置（ガイドピン無し）</td></tr></table> (注) 1. 上表は、簡易な壁体構造における壁面付発泡スチロールを用いた盛土作業で、発泡スチロールブロックの設置、緊結金具の設置、発泡スチロールブロックの加工、排水材（不織布）の設置、発泡スチロール設置基面部の基礎材（基礎砕石・敷砂）の敷設及び転圧の他、発泡スチロールブロックの加工に用いる電気切断機、電力に関する経費及び発泡スチロールブロックの人力小運搬（運搬距離 200m 程度）の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、発泡スチロール（材料費）、壁面材パネル（材料費）、目地材（材料費）、緊結金具（材料費）、壁面付発泡スチロール設置（ガイドピン有り）のガイドピン等固定金具（材料費）、壁面付発泡スチロール設置（ガイドピン無し）の取付金具（材料費）は含まない。 2. 壁面付発泡スチロール設置（ガイドピン有り）は、壁面部同士の接続にガイドピンを用いるもので、ガイドピンを用いないものは壁面付発泡スチロール設置（ガイドピン無し）とする。 3. 壁面付発泡スチロール設置（ガイドピン有り）には、ガイドピン等（固定金具）取付作業、目地材の施工を含む。 4. 壁面付発泡スチロール設置（ガイドピン無し）には、目地材の施工、壁面の水平垂直調整を含む。ただし、壁面材及び取付金具の取付作業は含まないため、別途考慮する。 5. 壁面付発泡スチロールの背面部における発泡スチロールの設置は、「3－1 発泡スチロール設置」による。 6. 発泡スチロールブロック、壁面材パネル及び緊結金具の材料費は別途計上する。 7. 壁面付発泡スチロール設置（ガイドピン有り）の目地材、ガイドピン等（固定金具）及び壁面付発泡スチロール設置（ガイドピン無し）の目地材・取付金具等の材料費は別途計上する。 8. 排水材については、厚さ 10mm 以下とし、これにより難い場合は別途計上する。 9. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm 以下とし、これにより難い場合は別途計上する。なお、基礎砕石工の対象箇所は発泡スチロールブロック設置基面部であり、基礎コンクリート打設基面における基礎砕石工については、別途基礎コンクリート工にて計上する。 10. 敷砂の敷均し厚は、5cm 以下とし、これにより難い場合は別途計上する。 11. 雑工種における材料は、種別・規格にかかわらず適用出来る。	工法区分	雑工種	壁面付発泡スチロール設置（ガイドピン有り）	（表 3. 1）	壁面付発泡スチロール設置（ガイドピン無し）	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
工法区分	雑工種							
壁面付発泡スチロール設置（ガイドピン有り）	（表 3. 1）							
壁面付発泡スチロール設置（ガイドピン無し）								
積算上の注意事項			(控え頁) 5／16					

工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行		備 考																																																																																						
現 行				改 正		備 考																																																																																						
3-2 発泡スチロール（材料費） （1）条件区分 発泡スチロール（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 （注）発泡スチロールのロス率は、次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="2">表3.3 ロス率</th></tr><tr><th>材 料</th><th>ロ ス 率</th></tr><tr><td>発 泡 ス チ ロ ー ル</td><td>+ 0.04</td></tr></table> 3-3 緊結金具（材料費） （1）条件区分 緊結金具（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、個 とする。 （注）発泡スチロール同士を結合するために用いる、緊結金具の発泡スチロール 1 m3 当りの使用数量は、ロスを含み次表を標準とする。 また、緊結金具の使用量は下記個数を標準としており、現場条件（より強固な安定性の確保が必要）等により下表により難しい場合は、別途考慮する。 <table><tr><th colspan="2">表3.4 緊結金具（個／発泡スチロール 1m3）</th></tr><tr><th>材 料</th><th>数 量</th></tr><tr><td>緊 結 金 具</td><td>2.3</td></tr></table> 3-4 コンクリート床版 （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="5">表3.5 コンクリート床版 積算条件区分一覧</th><th>(積算単位：m3)</th></tr><tr><th>生コンクリート規格</th><th>養生工</th><th>圧送管延長距離区分</th><th>床版厚さ区分</th><th>溶接金網規格</th><th></th></tr><tr><td rowspan="24">(表3.6)</td><td rowspan="6">一般養生</td><td rowspan="3">延長無し</td><td>10cm</td><td rowspan="24">(表3.7)</td><td></td></tr><tr><td>15cm</td><td></td></tr><tr><td>19cm</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">50m 未満</td><td>15cm</td><td></td></tr><tr><td>19cm</td><td></td></tr><tr><td>15cm</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">50m 以上 100m 未満</td><td>10cm</td><td></td></tr><tr><td>15cm</td><td></td></tr><tr><td>19cm</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">100m 以上 150m 以下</td><td>15cm</td><td></td></tr><tr><td>19cm</td><td></td></tr><tr><td>15cm</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">特殊養生(補炭・ジェットヒータ)</td><td rowspan="3">延長無し</td><td>10cm</td><td></td></tr><tr><td>15cm</td><td></td></tr><tr><td>19cm</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">50m 未満</td><td>15cm</td><td></td></tr><tr><td>19cm</td><td></td></tr><tr><td>15cm</td><td></td></tr><tr><td rowspan="6">50m 以上 100m 未満</td><td>10cm</td><td></td></tr><tr><td>15cm</td><td></td></tr><tr><td>19cm</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">100m 以上 150m 以下</td><td>10cm</td><td></td></tr><tr><td>15cm</td><td></td></tr><tr><td>19cm</td><td></td></tr></table> (注) 1. 上表は、発泡スチロールを用いた軽量盛土のコンクリート床版のコンクリート打設、圧送管の組立・撤去、コンクリート打設におけるホースの筒先作業等を行う機械付補助労務、型枠製作設置・撤去、型枠はく離剤塗布及びケレン作業、金網又は鉄筋設置及びコンクリートの一般養生、H形鋼支柱とコンクリート床版を結合するアンカーの設置労務の他、スパーサー、目地材、型枠材、型枠はく離剤、養生シート、養生マット、角材、パイプ、コンクリートパイププレート損料、散水等に使用する機械の損料、電力に関する経費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、支柱結合アンカー（材料費）は含				表3.3 ロス率		材 料	ロ ス 率	発 泡 ス チ ロ ー ル	+ 0.04	表3.4 緊結金具（個／発泡スチロール 1m3）		材 料	数 量	緊 結 金 具	2.3	表3.5 コンクリート床版 積算条件区分一覧					(積算単位：m3)	生コンクリート規格	養生工	圧送管延長距離区分	床版厚さ区分	溶接金網規格		(表3.6)	一般養生	延長無し	10cm	(表3.7)		15cm		19cm		50m 未満	15cm		19cm		15cm		50m 以上 100m 未満	10cm		15cm		19cm		100m 以上 150m 以下	15cm		19cm		15cm		特殊養生(補炭・ジェットヒータ)	延長無し	10cm		15cm		19cm		50m 未満	15cm		19cm		15cm		50m 以上 100m 未満	10cm		15cm		19cm		100m 以上 150m 以下	10cm		15cm		19cm		現行なし		改 正		備 考
表3.3 ロス率																																																																																												
材 料	ロ ス 率																																																																																											
発 泡 ス チ ロ ー ル	+ 0.04																																																																																											
表3.4 緊結金具（個／発泡スチロール 1m3）																																																																																												
材 料	数 量																																																																																											
緊 結 金 具	2.3																																																																																											
表3.5 コンクリート床版 積算条件区分一覧					(積算単位：m3)																																																																																							
生コンクリート規格	養生工	圧送管延長距離区分	床版厚さ区分	溶接金網規格																																																																																								
(表3.6)	一般養生	延長無し	10cm	(表3.7)																																																																																								
			15cm																																																																																									
			19cm																																																																																									
		50m 未満	15cm																																																																																									
			19cm																																																																																									
			15cm																																																																																									
	50m 以上 100m 未満	10cm																																																																																										
		15cm																																																																																										
		19cm																																																																																										
		100m 以上 150m 以下	15cm																																																																																									
			19cm																																																																																									
			15cm																																																																																									
	特殊養生(補炭・ジェットヒータ)	延長無し	10cm																																																																																									
			15cm																																																																																									
			19cm																																																																																									
		50m 未満	15cm																																																																																									
			19cm																																																																																									
			15cm																																																																																									
	50m 以上 100m 未満	10cm																																																																																										
		15cm																																																																																										
		19cm																																																																																										
		100m 以上 150m 以下	10cm																																																																																									
			15cm																																																																																									
			19cm																																																																																									
				(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3.4 壁面付発泡スチロール設置 代表機材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>—</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td></tr></table> 3-3 発泡スチロール（材料費） （1）条件区分 発泡スチロール（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m3 とする。 （注）発泡スチロールのロス率は、次表を標準とする。 <table><tr><th colspan="2">表3.5 ロス率</th></tr><tr><th>材 料</th><th>ロ ス 率</th></tr><tr><td>発 泡 ス チ ロ ー ル</td><td>+ 0.04</td></tr></table> 3-4 壁面材パネル（ガイドピン有り）（材料費） （1）条件区分 壁面材パネル（ガイドピン有り）（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 （注）壁面材パネル（ガイドピン有り）（材料費）には発泡スチロールブロックへの取付手間を含む。 3-5 壁面材パネル（ガイドピン無し）（材料費） （1）条件区分 壁面材パネル（ガイドピン無し）（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、枚 とする。 （注）壁面材パネル（ガイドピン無し）（材料費）には、壁面材パネル1枚当りに対する目地材・取付金具等を含む。 3-6 ガイドピン（材料費） （1）条件区分 ガイドピン（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、本 とする。 3-7 縦目地（材料費） （1）条件区分 縦目地（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、本 とする。		表3.4 壁面付発泡スチロール設置 代表機材規格一覧			項目	代表機材規格	備考	機械	K1	—	K2	—	K3	—	労務	R1	普通作業員	R2	土木一般世話役	R3	—	R4	—	材料	Z1	—	Z2	—	Z3	—	Z4	—	市場単価	S	—	表3.5 ロス率		材 料	ロ ス 率	発 泡 ス チ ロ ー ル	+ 0.04	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																																														
表3.4 壁面付発泡スチロール設置 代表機材規格一覧																																																																																												
項目	代表機材規格	備考																																																																																										
機械	K1	—																																																																																										
	K2	—																																																																																										
	K3	—																																																																																										
労務	R1	普通作業員																																																																																										
	R2	土木一般世話役																																																																																										
	R3	—																																																																																										
	R4	—																																																																																										
材料	Z1	—																																																																																										
	Z2	—																																																																																										
	Z3	—																																																																																										
	Z4	—																																																																																										
市場単価	S	—																																																																																										
表3.5 ロス率																																																																																												
材 料	ロ ス 率																																																																																											
発 泡 ス チ ロ ー ル	+ 0.04																																																																																											
積算上の注意事項						(控え頁) 6／16																																																																																						

工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考			
		現 行					
現 行		改 正		備 考			
現行なし		3－8 横目地材（材料費） （1）条件区分 横目地（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 3－9 L形ピン（材料費） （1）条件区分 L形ピン（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 3－10 I形ピン（材料費） （1）条件区分 I形ピン（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 3－11 緊結金具（材料費） （1）条件区分 緊結金具（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、個とする。 （注）発泡スチロール同士を結合するために用いる。緊結金具の発泡スチロール1m3 当りの使用数量は、ロスを含み次表を標準とする。 また、緊結金具の使用量は下記個数を標準としており、現場条件（より強固な安定性の確保が必要）等により下表により難しい場合は、別途考慮する。 表3.6 緊結金具（個／発泡スチロール 1m3）<table><tr><td>材 料</td><td>数 量</td></tr><tr><td>緊 結 金 具</td><td>2.3</td></tr></table>			材 料	数 量	緊 結 金 具
材 料	数 量						
緊 結 金 具	2.3						
前頁から移動				記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）			
積算上の注意事項				（控え頁） 7／16			

工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考																																																																																																
		現 行	現 行																																																																																																	
前頁から移動 3－6 コンクリート工 基礎コンクリート部におけるコンクリート工については、「第Ⅱ編第4章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 3－7 型枠工 基礎コンクリート部における型枠工については、「第Ⅱ編第4章コンクリート工②－1型枠工」により別途計上する。 3－8 鉄筋工 基礎コンクリート部における鉄筋工については、「第Ⅵ編第2章市場単価①－1鉄筋工（太径鉄筋含む）」により別途計上する。 3－9 基礎砕石工 基礎コンクリート部における基礎砕石工については、「第Ⅱ編第2章共通工②基礎・裏込砕石工」により別途計上する。 3－10 支柱設置 （1）条件区分 支柱設置における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 （注）1．ベースプレート式H形鋼支柱（H形鋼規格はH300mm×300mm以下、長さ9 m以下）を基礎コンクリートにアンカーボルトで固定する作業の他、アンカーボルトにかかわる労務・材料費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、支柱（材料費）は含まない。 2．支柱の材料費は別途計上する。 （2）代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="4">表3.9 支柱設置 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3－11 支柱（材料費） （1）条件区分 支柱（材料費）における積算条件区分はない。 積算単位は、本とする。 Ⅱ-2-㉔-7		表3.9 支柱設置 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕25t 吊	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	土木一般世話役		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		現行どおり → 現行どおり <table><tr><th colspan="4">表3.11 支柱設置 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）〕25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>		表3.11 支柱設置 代表機労材規格一覧				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）〕25t 吊	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	土木一般世話役		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）
表3.9 支柱設置 代表機労材規格一覧																																																																																																				
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																	
機械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）〕25t 吊	賃料																																																																																																	
	K2	—																																																																																																		
	K3	—																																																																																																		
労務	R1	普通作業員																																																																																																		
	R2	特殊作業員																																																																																																		
	R3	土木一般世話役																																																																																																		
	R4	—																																																																																																		
材料	Z1	—																																																																																																		
	Z2	—																																																																																																		
	Z3	—																																																																																																		
	Z4	—																																																																																																		
市場単価	S	—																																																																																																		
表3.11 支柱設置 代表機労材規格一覧																																																																																																				
項目		代表機労材規格	備考																																																																																																	
機械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）〕25t 吊	賃料																																																																																																	
	K2	—																																																																																																		
	K3	—																																																																																																		
労務	R1	普通作業員																																																																																																		
	R2	特殊作業員																																																																																																		
	R3	土木一般世話役																																																																																																		
	R4	—																																																																																																		
材料	Z1	—																																																																																																		
	Z2	—																																																																																																		
	Z3	—																																																																																																		
	Z4	—																																																																																																		
市場単価	S	—																																																																																																		
積算上の注意事項				（控え頁） 8／16																																																																																																

工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																																																																									
現 行				改 正				備 考																																																																																									
3－12 壁面材設置 (1) 条件区分 壁面材設置における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 1. 壁面材(壁面材 1 枚当りの規格が、長さ 2.5m 以下、幅 0.6m 以下、垂質量 170kg 以下)の設置作業、壁面材の金具による固定作業及び壁面材頂部に取付ける天端目隠しプレートの取付作業の他、支柱と壁面材との緩衝材、壁面材の継目材、天端目隠しプレート、天端目隠しプレート用ボルト・ナットの材料費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、壁面材（材料費）は含まない。 2. 壁面材の材料費は別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 10 壁面材設置 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・] 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3－13 壁面材（材料費） (1) 条件区分 壁面材（材料費）に条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 壁面材(材料費)は壁面材の他、壁面固定金具を含む。				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・] 25t 吊	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	特殊作業員		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		3－20 壁面材設置 (1) 条件区分 壁面材設置における積算条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 1. 簡易な壁体構造の壁面材取付は別途考慮する。 2. 壁面材(壁面材 1 枚当りの規格が、長さ 2.5m 以下、幅 0.6m 以下、質量 170kg 以下)の設置作業、壁面材の金具による固定作業及び壁面材頂部に取付ける天端目隠しプレートの取付作業の他、支柱と壁面材との緩衝材、壁面材の継目材、天端目隠しプレート、天端目隠しプレート用ボルト・ナットの材料費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、壁面材（材料費）は含まない。 3. 壁面材の材料費は別途計上する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><caption>表3. 12 壁面材設置 代表機労材規格一覧</caption><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)・] 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>K3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> 3－21 壁面材（材料費） (1) 条件区分 壁面材（材料費）に条件区分はない。 積算単位は、m2 とする。 (注) 壁面材(材料費)は壁面材の他、壁面固定金具を含む。				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)・] 25t 吊	賃料	K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	特殊作業員		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機械	K1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・] 25t 吊	賃料																																																																																														
	K2	—																																																																																															
	K3	—																																																																																															
労務	R1	普通作業員																																																																																															
	R2	土木一般世話役																																																																																															
	R3	特殊作業員																																																																																															
	R4	—																																																																																															
材料	Z1	—																																																																																															
	Z2	—																																																																																															
	Z3	—																																																																																															
	Z4	—																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																															
項目		代表機労材規格	備考																																																																																														
機械	K1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)・] 25t 吊	賃料																																																																																														
	K2	—																																																																																															
	K3	—																																																																																															
労務	R1	普通作業員																																																																																															
	R2	土木一般世話役																																																																																															
	R3	特殊作業員																																																																																															
	R4	—																																																																																															
材料	Z1	—																																																																																															
	Z2	—																																																																																															
	Z3	—																																																																																															
	Z4	—																																																																																															
市場単価	S	—																																																																																															
積算上の注意事項								(控え頁) 9／16																																																																																									

工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																				
現 行		改 正																																																				
3-14 裏込砕石（軽量盛土） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.11 裏込砕石(軽量盛土) 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>盛土高</th><th>付帯工の割合</th><th>砕石の種類</th></tr><tr><td>6m 以下</td><td>-</td><td rowspan="11">(表 3.12)</td></tr><tr><td rowspan="10">6m 超え (付帯工有り)</td><td>0.1 以下</td></tr><tr><td>0.1 を超え 0.2 以下</td></tr><tr><td>0.2 を超え 0.3 以下</td></tr><tr><td>0.3 を超え 0.4 以下</td></tr><tr><td>0.4 を超え 0.5 以下</td></tr><tr><td>0.5 を超え 0.6 以下</td></tr><tr><td>0.6 を超え 0.7 以下</td></tr><tr><td>0.7 を超え 0.8 以下</td></tr><tr><td>0.8 を超え 0.9 以下</td></tr><tr><td>0.9 を超え 1.0 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、発泡スチロールを用いた軽量盛土の裏込砕石の施工の他、コンクリートバケットの費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 付帯工の割合は次式にて算出し、表 3.11 より選択する。 付帯工の割合＝$\frac{\text{裏込砕石工の盛土高 6 m を超える部分の設計数量(m3)}}{\text{裏込砕石工全体の設計数量(m3)}}$ 設計量(m3)：ロスを含まない数量 3. 砕石の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.20) 表3.12 砕石の種類 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="5">砕石の種類</td><td>再生クラッシャラン RC-80</td></tr><tr><td>再生クラッシャラン RC-40</td></tr><tr><td>クラッシャラン C-80</td></tr><tr><td>クラッシャラン C-40</td></tr><tr><td>各種</td></tr></table> II-2-㉑-9		盛土高	付帯工の割合	砕石の種類	6m 以下	-	(表 3.12)	6m 超え (付帯工有り)	0.1 以下	0.1 を超え 0.2 以下	0.2 を超え 0.3 以下	0.3 を超え 0.4 以下	0.4 を超え 0.5 以下	0.5 を超え 0.6 以下	0.6 を超え 0.7 以下	0.7 を超え 0.8 以下	0.8 を超え 0.9 以下	0.9 を超え 1.0 以下	積算条件	区分	砕石の種類	再生クラッシャラン RC-80	再生クラッシャラン RC-40	クラッシャラン C-80	クラッシャラン C-40	各種	3-22 裏込砕石（軽量盛土） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3.13 裏込砕石(軽量盛土) 積算条件区分一覧 (積算単位：m3) <table><tr><th>盛土高</th><th>付帯工の割合</th><th>砕石の種類</th></tr><tr><td>6m 以下</td><td>-</td><td rowspan="11">(表 3.14)</td></tr><tr><td rowspan="10">6m 超え (付帯工有り)</td><td>0.1 以下</td></tr><tr><td>0.1 を超え 0.2 以下</td></tr><tr><td>0.2 を超え 0.3 以下</td></tr><tr><td>0.3 を超え 0.4 以下</td></tr><tr><td>0.4 を超え 0.5 以下</td></tr><tr><td>0.5 を超え 0.6 以下</td></tr><tr><td>0.6 を超え 0.7 以下</td></tr><tr><td>0.7 を超え 0.8 以下</td></tr><tr><td>0.8 を超え 0.9 以下</td></tr><tr><td>0.9 を超え 1.0 以下</td></tr></table> (注) 1. 上表は、発泡スチロールを用いた軽量盛土の裏込砕石の施工の他、コンクリートバケットの費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。 2. 付帯工の割合は次式にて算出し、表 3.13 より選択する。 付帯工の割合＝$\frac{\text{裏込砕石工の盛土高上端から下方向に 6 m を超える部分の設計数量}}{\text{裏込砕石工全体の設計数量(m3)}}$ 設計量(m3)：ロスを含まない数量 3. 砕石の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.20) 表3.14 砕石の種類 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th></tr><tr><td rowspan="5">砕石の種類</td><td>再生クラッシャラン RC-80</td></tr><tr><td>再生クラッシャラン RC-40</td></tr><tr><td>クラッシャラン C-80</td></tr><tr><td>クラッシャラン C-40</td></tr><tr><td>各種</td></tr></table>		盛土高	付帯工の割合	砕石の種類	6m 以下	-	(表 3.14)	6m 超え (付帯工有り)	0.1 以下	0.1 を超え 0.2 以下	0.2 を超え 0.3 以下	0.3 を超え 0.4 以下	0.4 を超え 0.5 以下	0.5 を超え 0.6 以下	0.6 を超え 0.7 以下	0.7 を超え 0.8 以下	0.8 を超え 0.9 以下	0.9 を超え 1.0 以下	積算条件	区分	砕石の種類	再生クラッシャラン RC-80	再生クラッシャラン RC-40	クラッシャラン C-80	クラッシャラン C-40	各種	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
盛土高	付帯工の割合	砕石の種類																																																				
6m 以下	-	(表 3.12)																																																				
6m 超え (付帯工有り)	0.1 以下																																																					
	0.1 を超え 0.2 以下																																																					
	0.2 を超え 0.3 以下																																																					
	0.3 を超え 0.4 以下																																																					
	0.4 を超え 0.5 以下																																																					
	0.5 を超え 0.6 以下																																																					
	0.6 を超え 0.7 以下																																																					
	0.7 を超え 0.8 以下																																																					
	0.8 を超え 0.9 以下																																																					
	0.9 を超え 1.0 以下																																																					
積算条件	区分																																																					
砕石の種類	再生クラッシャラン RC-80																																																					
	再生クラッシャラン RC-40																																																					
	クラッシャラン C-80																																																					
	クラッシャラン C-40																																																					
	各種																																																					
盛土高	付帯工の割合	砕石の種類																																																				
6m 以下	-	(表 3.14)																																																				
6m 超え (付帯工有り)	0.1 以下																																																					
	0.1 を超え 0.2 以下																																																					
	0.2 を超え 0.3 以下																																																					
	0.3 を超え 0.4 以下																																																					
	0.4 を超え 0.5 以下																																																					
	0.5 を超え 0.6 以下																																																					
	0.6 を超え 0.7 以下																																																					
	0.7 を超え 0.8 以下																																																					
	0.8 を超え 0.9 以下																																																					
	0.9 を超え 1.0 以下																																																					
積算条件	区分																																																					
砕石の種類	再生クラッシャラン RC-80																																																					
	再生クラッシャラン RC-40																																																					
	クラッシャラン C-80																																																					
	クラッシャラン C-40																																																					
	各種																																																					
積算上の注意事項			(控え頁) 10／16																																																			

工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																												
現 行		改 正	備 考																																																											
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 13 裏込碎石(軽量盛土) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊</td><td>・賃料 ・盛土高が6m以下を除く</td></tr><tr><td>K2</td><td>バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>運転手(特殊)</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>再生クラッシュラン RC-40</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z3</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td></td><td></td></tr></table> II-2-㉑-10		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊	・賃料 ・盛土高が6m以下を除く	K2	バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)	賃料	K3			労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	運転手(特殊)		R4	土木一般世話役		材料	Z1	再生クラッシュラン RC-40		Z2	軽油 バトロール給油		Z3			Z4			市場単価	S			(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 15 裏込碎石(軽量盛土) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕25t 吊</td><td>・賃料 ・盛土高が6m以下を除く</td></tr><tr><td>K2</td><td>バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)</td><td>賃料</td></tr><tr><td>K3</td><td></td><td></td></tr></table> 現行どおり		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕25t 吊	・賃料 ・盛土高が6m以下を除く	K2	バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)	賃料	K3			記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
項目		代表機労材規格	備考																																																											
機械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊	・賃料 ・盛土高が6m以下を除く																																																											
	K2	バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)	賃料																																																											
	K3																																																													
労務	R1	普通作業員																																																												
	R2	特殊作業員																																																												
	R3	運転手(特殊)																																																												
	R4	土木一般世話役																																																												
材料	Z1	再生クラッシュラン RC-40																																																												
	Z2	軽油 バトロール給油																																																												
	Z3																																																													
	Z4																																																													
市場単価	S																																																													
項目		代表機労材規格	備考																																																											
機械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制)〕25t 吊	・賃料 ・盛土高が6m以下を除く																																																											
	K2	バックホウ(クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m3 (平積 0.6m3)	賃料																																																											
	K3																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 11／16																																																											

工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考																																																																																																				
		現 行																																																																																																						
現 行		改 正		備 考																																																																																																				
4. 施工単価入力基準表 (1) 発泡スチロール設置 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225110</td><td>施工単位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施工区分</td><td>入力条件</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>各 種</td><td>雑 工 種</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>(表4.1)</td><td></td><td></td></tr></table> (注) 施工量は、ロス率を含まない数量を入力すること。 表4.1 雑工種 <table><tr><th colspan="3">雑 工 種</th><th>入力番号</th></tr><tr><td>排 水 材</td><td>基 礎 砕 石</td><td>敷 砂</td><td>①</td></tr><tr><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>②</td></tr><tr><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>③</td></tr><tr><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>④</td></tr><tr><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>⑤</td></tr><tr><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>⑥</td></tr><tr><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>⑦</td></tr><tr><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>⑧</td></tr></table> (2) 発泡スチロール (材料費) <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225111</td><td>施工単位</td><td>m3</td></tr></table> (注) 発泡スチロールの数量は、材料ロスを含んだ必要量を入力すること。また、発泡スチロール単価 (Y-0564001) [円／m3] を単価登録すること。 (3) 緊結金具 (材料費) <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225112</td><td>施工単位</td><td>個</td></tr></table> (注) 緊結金具の数量は、材料ロスを含んだ必要量 (発泡スチロール m3 当りの標準使用量 (2.3 個/m3)) を入力すること。また、緊結金具単価 (Y-0582000) [円／個] を単価登録すること。 II-2-㉑-11		パッケージコード	CB225110		施工単位	m3	施工区分	入力条件				J 1			各 種	雑 工 種				(表4.1)			雑 工 種			入力番号	排 水 材	基 礎 砕 石	敷 砂	①	○	○	○	②	○	○	○	③	○	○	○	④	○	○	○	⑤	○	○	○	⑥	○	○	○	⑦	○	○	○	⑧	パッケージコード	CB225111	施工単位	m3	パッケージコード	CB225112	施工単位	個	現行どおり (2) 壁面付発泡スチロール設置 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225170</td><td>施工単位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施工区分</td><td>入力条件</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td>J 2</td><td></td></tr><tr><td>各 種</td><td>工法区分</td><td>雑 工 種</td><td></td></tr><tr><td></td><td>①壁面付発泡スチロール設置 (ガイドピン有り)</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>②壁面付発泡スチロール設置 (ガイドピン無し)</td><td></td><td>(表4.1)</td></tr></table> (注) 施工量は、ロス率を含まない数量を入力すること。 (3) 発泡スチロール (材料費) <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225111</td><td>施工単位</td><td>m3</td></tr></table> (注) 発泡スチロールの数量は、材料ロスを含んだ必要量を入力すること。また、発泡スチロール単価 (Y-0564001) [円／m3] を単価登録すること。 (4) 壁面材パネル (ガイドピン有り) (材料費) <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225171</td><td>施工単位</td><td>m2</td></tr></table> (注) 壁面材パネル (ガイドピン有り) (材料費) には発泡スチロールブロックへの取付手間を含む壁面材パネル単価 (Y-0586001) [円／m2] を単価登録すること。なお、材料数量は必要量を計上すること。 (5) 壁面材パネル (ガイドピン無し) (材料費) <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225172</td><td>施工単位</td><td>枚</td></tr></table> (注) 壁面材パネル (ガイドピン無し) (材料費) には壁面材パネル1枚当りに対する目地材・取付金具等を含む壁面材パネル単価 (Y-0586002) [円／枚] を単価登録すること。なお、材料数量は必要量を計上すること。 次頁へ移動		パッケージコード	CB225170	施工単位	m3	施工区分	入力条件				J 1	J 2		各 種	工法区分	雑 工 種			①壁面付発泡スチロール設置 (ガイドピン有り)				②壁面付発泡スチロール設置 (ガイドピン無し)		(表4.1)	パッケージコード	CB225111	施工単位	m3	パッケージコード	CB225171	施工単位	m2	パッケージコード	CB225172	施工単位	枚
パッケージコード	CB225110	施工単位	m3																																																																																																					
施工区分	入力条件																																																																																																							
	J 1																																																																																																							
各 種	雑 工 種																																																																																																							
	(表4.1)																																																																																																							
雑 工 種			入力番号																																																																																																					
排 水 材	基 礎 砕 石	敷 砂	①																																																																																																					
○	○	○	②																																																																																																					
○	○	○	③																																																																																																					
○	○	○	④																																																																																																					
○	○	○	⑤																																																																																																					
○	○	○	⑥																																																																																																					
○	○	○	⑦																																																																																																					
○	○	○	⑧																																																																																																					
パッケージコード	CB225111	施工単位	m3																																																																																																					
パッケージコード	CB225112	施工単位	個																																																																																																					
パッケージコード	CB225170	施工単位	m3																																																																																																					
施工区分	入力条件																																																																																																							
	J 1	J 2																																																																																																						
各 種	工法区分	雑 工 種																																																																																																						
	①壁面付発泡スチロール設置 (ガイドピン有り)																																																																																																							
	②壁面付発泡スチロール設置 (ガイドピン無し)		(表4.1)																																																																																																					
パッケージコード	CB225111	施工単位	m3																																																																																																					
パッケージコード	CB225171	施工単位	m2																																																																																																					
パッケージコード	CB225172	施工単位	枚																																																																																																					
積算上の注意事項	(控え頁) 12／16																																																																																																							

工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正	
		現 行	
現 行		改 正	備 考
現 行		(6) ガイドピン (材料費) パッケージコード CB225173 施工単位 本 (注) ガイドピン単価 (Y-0587001) [円/本]を単価登録すること。なお、材料数量は必要量を計上すること。	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
		(7) 縦目地材 (材料費) パッケージコード CB225174 施工単位 本 (注) 縦目地単価 (Y-0588001) [円/本]を単価登録すること。なお、材料数量は必要量を計上すること。	
現行なし →		(8) 横目地材 (材料費) パッケージコード CB225175 施工単位 本 (注) 横目地単価 (Y-0589001) [円/本]を単価登録すること。なお、材料数量は必要量を計上すること。	
		(9) L形ピン (材料費) パッケージコード CB225176 施工単位 本 (注) L形ピン単価 (Y-0590001) [円/本]を単価登録すること。なお、材料数量は必要量を計上すること。	
前頁から移動 →		(10) I形ピン (材料費) パッケージコード CB225177 施工単位 本 (注) I形ピン単価 (Y-0591001) [円/本]を単価登録すること。なお、材料数量は必要に応じて必要量を計上すること。	
		(11) 緊結金具 (材料費) パッケージコード CB225112 施工単位 個 (注) 緊結金具の数量は、材料ロスを含んだ必要量 (発砲スチロール m3 当りの標準使用量 (2.3 個/m3)) を入力すること。また、緊結金具単価 (Y-0582000) [円/個] を単価登録すること。	
積算上の注意事項			(控え頁) 13 / 16

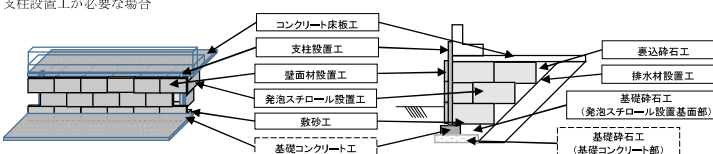
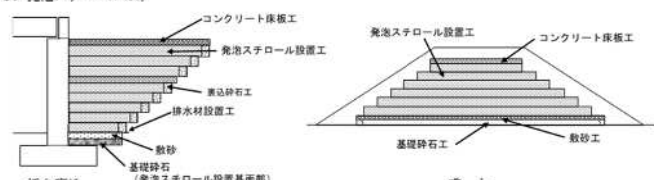
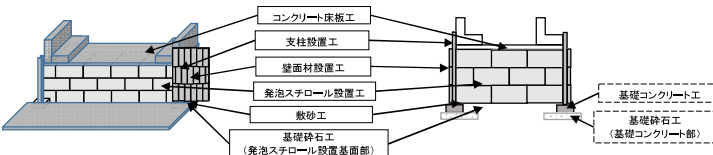
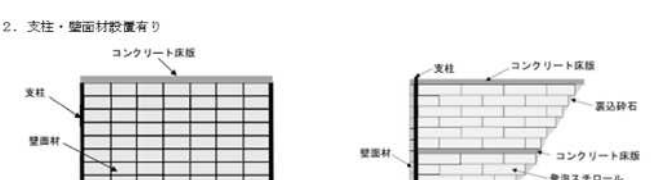
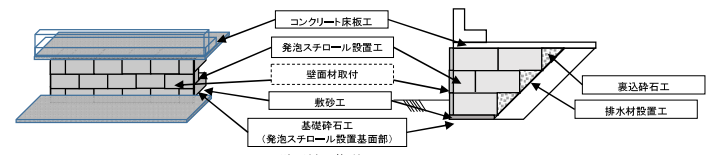
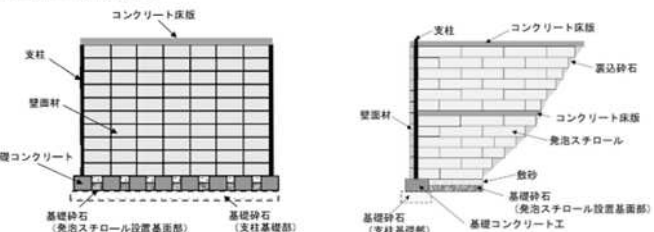
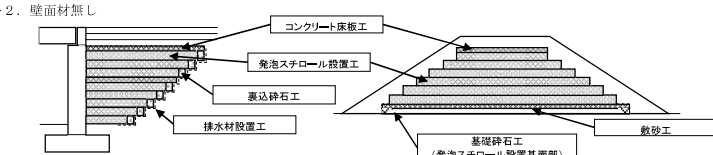
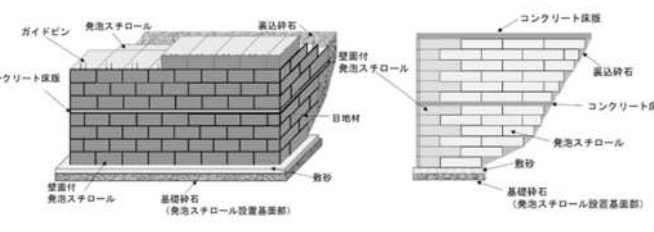
工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																					
現 行		改 正	備 考																																																																				
(6) 支柱設置 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225140</td><td>施工単位</td><td>本</td></tr><tr><td>施工区分</td><td>入力条件</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>各 種</td><td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料 補 正 係 数 ①標 準 ②標準以外 (実数入力)</td><td></td><td></td></tr></table> (注) ラフテレーンクレーンの賃料補正（夜間作業）を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 (7) 支柱（材料費） <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225141</td><td>施工単位</td><td>本</td></tr></table> (注) 支柱単価（Y-2062000）[門/本] を単価登録すること。 (8) 壁面材設置 <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225150</td><td>施工単位</td><td>m2</td></tr><tr><td>施工区分</td><td>入力条件</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>各 種</td><td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料 補 正 係 数 ①標 準 ②標準以外 (実数入力)</td><td></td><td></td></tr></table> (注) 1. 施工量は、天端目隠しプレートを含まない壁面材実面積を入力すること。 2. ラフテレーンクレーンの賃料補正（夜間作業）を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 (9) 壁面材（材料費） <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225151</td><td>施工単位</td><td>m2</td></tr><tr><td>施工区分</td><td>入 力 条 件</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td>J 2</td><td></td></tr><tr><td>各 種</td><td>壁 面 材 m2当り使用量 (枚/m2) (実数入力)</td><td>壁 面 固 定 金 具 m2当り使用量 (個/m2) (実数入力)</td><td></td></tr></table> (注) 1. 施工量は、天端目隠しプレートを含まない壁面材実面積を入力すること。 2. J 1・J 2条件の使用量は、必要量を入力すること。 3. 壁面材単価（Y-0581000）[円/枚]、壁面固定金具単価（Y-0580000）[円/個] を単価登録すること。 II-2-㉑-13		パッケージコード	CB225140	施工単位	本	施工区分	入力条件				J 1			各 種	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料 補 正 係 数 ①標 準 ②標準以外 (実数入力)			パッケージコード	CB225141	施工単位	本	パッケージコード	CB225150	施工単位	m2	施工区分	入力条件				J 1			各 種	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料 補 正 係 数 ①標 準 ②標準以外 (実数入力)			パッケージコード	CB225151	施工単位	m2	施工区分	入 力 条 件				J 1	J 2		各 種	壁 面 材 m2当り使用量 (枚/m2) (実数入力)	壁 面 固 定 金 具 m2当り使用量 (個/m2) (実数入力)		現行どおり (17) 壁面材（材料費） <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225151</td><td>施工単位</td><td>m2</td></tr><tr><td>施工区分</td><td>入 力 条 件</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>J 1</td><td>J 2</td><td></td></tr><tr><td>各 種</td><td>壁 面 材 m2当り使用量 (枚/m2) (実数入力)</td><td>壁 面 固 定 金 具 m2当り使用量 (個/m2) (実数入力)</td><td></td></tr></table> (注) 1. 簡易な壁体構造の壁面材設置は別途考慮する。 2. 施工量は、天端目隠しプレートを含まない壁面材実面積を入力すること。 3. J 1・J 2条件の使用量は、必要量を入力すること。 4. 壁面材単価（Y-0581000）[円/枚]、壁面固定金具単価（Y-0580000）[円/個] を単価登録すること。	パッケージコード	CB225151	施工単位	m2	施工区分	入 力 条 件				J 1	J 2		各 種	壁 面 材 m2当り使用量 (枚/m2) (実数入力)	壁 面 固 定 金 具 m2当り使用量 (個/m2) (実数入力)		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
パッケージコード	CB225140	施工単位	本																																																																				
施工区分	入力条件																																																																						
	J 1																																																																						
各 種	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料 補 正 係 数 ①標 準 ②標準以外 (実数入力)																																																																						
パッケージコード	CB225141	施工単位	本																																																																				
パッケージコード	CB225150	施工単位	m2																																																																				
施工区分	入力条件																																																																						
	J 1																																																																						
各 種	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料 補 正 係 数 ①標 準 ②標準以外 (実数入力)																																																																						
パッケージコード	CB225151	施工単位	m2																																																																				
施工区分	入 力 条 件																																																																						
	J 1	J 2																																																																					
各 種	壁 面 材 m2当り使用量 (枚/m2) (実数入力)	壁 面 固 定 金 具 m2当り使用量 (個/m2) (実数入力)																																																																					
パッケージコード	CB225151	施工単位	m2																																																																				
施工区分	入 力 条 件																																																																						
	J 1	J 2																																																																					
各 種	壁 面 材 m2当り使用量 (枚/m2) (実数入力)	壁 面 固 定 金 具 m2当り使用量 (個/m2) (実数入力)																																																																					
積算上の注意事項			(控え頁) 14/16																																																																				

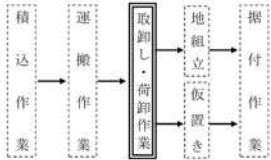
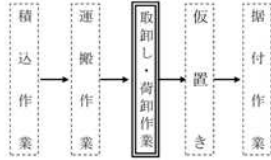
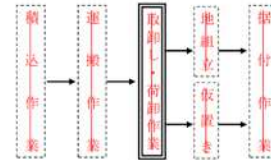
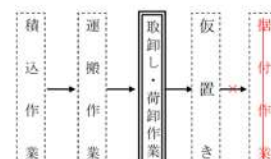
工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																																																																
現 行				改 正				備 考																																																																														
(10) 裏込砕石（軽量盛土） <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225160</td><td>施工単位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td></tr><tr><td>盛 土 高 付 帯 工 の 割 合</td><td>砕 石 の 種 類</td><td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 賃 料 補 正 係 数</td><td></td></tr><tr><td>①6m以下 ②6m超え (付帯工有り)</td><td>(表4.5)</td><td>(表4.6)</td><td>①標 準 ②標準以外 (実数入力)</td></tr></table> (注) 1. 本コードは、砕石の材料ロスを含んでいるため、施工数量は、ロス率を含まない数量を入力すること。 2. J 1 条件で①を選択した場合は、J 2 条件及び J 4 条件は選択する必要はない。 3. J 1 条件で②を選択した場合は、裏込砕石付帯工費が追加計上される。 4. J 2 条件「付帯工の割合」は下式にて算出し、表 4.5 より選択する。 付帯工の割合＝$\frac{\text{裏込砕石工の盛土高 6 m を超える部分の設計数量}}{\text{裏込砕石工全体の設計数量}}$ 設計量(m3)：ロスを含まない数量 5. J 3 条件で⑤を選択した場合は、砕石単価（Y-0241000）[円／㎡] を単価登録すること。 6. ラフテレーンクレーンの賃料補正（夜間作業）を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 表4.5 付帯工の割合 <table><tr><th>区 分</th><th>入力番号</th></tr><tr><td>0.1 以下</td><td>①</td></tr><tr><td>0.1 を超え 0.2 以下</td><td>②</td></tr><tr><td>0.2 を超え 0.3 以下</td><td>③</td></tr><tr><td>0.3 を超え 0.4 以下</td><td>④</td></tr><tr><td>0.4 を超え 0.5 以下</td><td>⑤</td></tr><tr><td>0.5 を超え 0.6 以下</td><td>⑥</td></tr><tr><td>0.6 を超え 0.7 以下</td><td>⑦</td></tr><tr><td>0.7 を超え 0.8 以下</td><td>⑧</td></tr><tr><td>0.8 を超え 0.9 以下</td><td>⑨</td></tr><tr><td>0.9 を超え 1.0 以下</td><td>⑩</td></tr></table> 表4.6 砕石の種類 <table><tr><th>種 別</th><th>入力番号</th></tr><tr><td>再生クラッシュラン</td><td>RC－80 ①</td></tr><tr><td>"</td><td>RC－40 ②</td></tr><tr><td>クラッシュラン</td><td>C－80 ③</td></tr><tr><td>"</td><td>C－40 ④</td></tr><tr><td>Y-0241000(各種)</td><td>⑤</td></tr></table> Ⅱ-2-㉑-14				パッケージコード	CB225160	施工単位	m3	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	盛 土 高 付 帯 工 の 割 合	砕 石 の 種 類	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 賃 料 補 正 係 数		①6m以下 ②6m超え (付帯工有り)	(表4.5)	(表4.6)	①標 準 ②標準以外 (実数入力)	区 分	入力番号	0.1 以下	①	0.1 を超え 0.2 以下	②	0.2 を超え 0.3 以下	③	0.3 を超え 0.4 以下	④	0.4 を超え 0.5 以下	⑤	0.5 を超え 0.6 以下	⑥	0.6 を超え 0.7 以下	⑦	0.7 を超え 0.8 以下	⑧	0.8 を超え 0.9 以下	⑨	0.9 を超え 1.0 以下	⑩	種 別	入力番号	再生クラッシュラン	RC－80 ①	"	RC－40 ②	クラッシュラン	C－80 ③	"	C－40 ④	Y-0241000(各種)	⑤	(18) 裏込砕石（軽量盛土） <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225160</td><td>施工単位</td><td>m3</td></tr><tr><td>施工区分</td><td colspan="4">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td><td>J 4</td></tr><tr><td>盛 土 高 付 帯 工 の 割 合</td><td>砕 石 の 種 類</td><td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 賃 料 補 正 係 数</td><td></td></tr><tr><td>①6m以下 ②6m超え (付帯工有り)</td><td>(表4.5)</td><td>(表4.6)</td><td>①標 準 ②標準以外 (実数入力)</td></tr></table> (注) 1. 本コードは、砕石の材料ロスを含んでいるため、施工数量は、ロス率を含まない数量を入力すること。 2. J 1 条件で①を選択した場合は、J 2 条件及び J 4 条件は選択する必要はない。 3. J 1 条件で②を選択した場合は、裏込砕石付帯工費が追加計上される。 4. J 2 条件「付帯工の割合」は下式にて算出し、表 4.5 より選択する。 付帯工の割合＝$\frac{\text{裏込砕石工の盛土高上端から下方向に 6 m を超える部分の設計数}}{\text{裏込砕石工全体の設計数量(m3)}}$ 設計量(m3)：ロスを含まない数量 5. J 3 条件で⑤を選択した場合は、砕石単価（Y-0241000）[円／㎡] を単価登録すること。 6. ラフテレーンクレーンの賃料補正（夜間作業）を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。				パッケージコード	CB225160	施工単位	m3	施工区分	入 力 条 件				各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	盛 土 高 付 帯 工 の 割 合	砕 石 の 種 類	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 賃 料 補 正 係 数		①6m以下 ②6m超え (付帯工有り)	(表4.5)	(表4.6)	①標 準 ②標準以外 (実数入力)	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
パッケージコード	CB225160	施工単位	m3																																																																																			
施工区分	入 力 条 件																																																																																					
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4																																																																																		
	盛 土 高 付 帯 工 の 割 合	砕 石 の 種 類	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 賃 料 補 正 係 数																																																																																			
	①6m以下 ②6m超え (付帯工有り)	(表4.5)	(表4.6)	①標 準 ②標準以外 (実数入力)																																																																																		
区 分	入力番号																																																																																					
0.1 以下	①																																																																																					
0.1 を超え 0.2 以下	②																																																																																					
0.2 を超え 0.3 以下	③																																																																																					
0.3 を超え 0.4 以下	④																																																																																					
0.4 を超え 0.5 以下	⑤																																																																																					
0.5 を超え 0.6 以下	⑥																																																																																					
0.6 を超え 0.7 以下	⑦																																																																																					
0.7 を超え 0.8 以下	⑧																																																																																					
0.8 を超え 0.9 以下	⑨																																																																																					
0.9 を超え 1.0 以下	⑩																																																																																					
種 別	入力番号																																																																																					
再生クラッシュラン	RC－80 ①																																																																																					
"	RC－40 ②																																																																																					
クラッシュラン	C－80 ③																																																																																					
"	C－40 ④																																																																																					
Y-0241000(各種)	⑤																																																																																					
パッケージコード	CB225160	施工単位	m3																																																																																			
施工区分	入 力 条 件																																																																																					
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4																																																																																		
	盛 土 高 付 帯 工 の 割 合	砕 石 の 種 類	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 賃 料 補 正 係 数																																																																																			
	①6m以下 ②6m超え (付帯工有り)	(表4.5)	(表4.6)	①標 準 ②標準以外 (実数入力)																																																																																		
積算上の注意事項								(控え頁) 15／16																																																																														

工 種	発砲スチロールを用いた超軽量盛土工
-----	-------------------

改正理由	一部改正	改正 現行	
現	行	改	正
備考			
5. 参 考 図		5. 参 考 図	
5-1. 壁面材有り		5-1. 発泡スチロールのみ	
・支柱設置工が必要な場合			
			
片側壁図		橋台裏込	
			
両側壁図		盛土	
・支柱設置工が必要無い場合		5-2. 支柱・壁面材設置有り	
			
壁面材一体型		片側壁図	
5-2. 壁面材無し		5-3. 簡易な壁体構造の壁面材有り	
			
橋台裏込		片側壁図	
			
盛土			
※本施工パッケージで対応しているのは、実線部分のみである。			
II-2-㉑-15			
積算上の注意事項			記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
			(控え頁)
			16/16

工 種	現場取卸工
-----	-------

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考
	② 現 場 取 卸 工 1. 適 用 範 囲 本資料は、鋼桁等（鋼桁、門扉）の現場荷卸作業で、トレーラから直接架設せずに、地組立や仮置きをするために現場取卸する場合及び鋼管杭の現場荷卸作業に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 現場取卸（鋼桁） （1）クレーン規格が 200t 吊以下の場合 1－1－2 現場取卸（鋼管杭） （1）クレーン規格が 65t 吊以下の場合 1－2 適用出来ない範囲 P C 桁を現場取卸する場合。 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 （1）現場取卸（鋼桁等）  （2）現場取卸（鋼管杭）  （注）1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 II-2-②-1	② 現 場 取 卸 工 1. 適 用 範 囲 本資料は、鋼桁等（鋼桁、門扉）の現場荷卸作業で、運搬車両から直接架設せずに、地組立や仮置きをするために現場取卸する場合及び鋼管杭の現場荷卸作業に適用する。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 現場取卸（鋼桁、門扉） （1）クレーン規格が 200t 吊以下の場合 1－1－2 現場取卸（鋼管杭） （1）クレーン規格が 65t 吊以下の場合 1－2 適用出来ない範囲 （1）運搬車両から地組用架台に取卸す場合 （2）P C 桁を現場取卸する場合。 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 （1）現場取卸（鋼桁等）  （2）現場取卸（鋼管杭）  （注）1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 図 2-1 施工フロー	記載の修正・削除 （歩掛改定に伴う）
積算上の注意事項			（控え頁） 1／5

工 種	現場取卸工
-----	-------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行																																															
現 行				改 正				備 考																																													
3. 施工パッケージ 3-1 現場取卸(鋼桁) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 現場取卸(鋼桁) 積算条件区分一覧 (積算単位：t) <table><tr><th colspan="2">クレーン規格</th></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>16t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>20t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>25t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>35t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕</td><td>45t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>50t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕</td><td>100t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕</td><td>120t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕</td><td>160t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕</td><td>200t 吊</td></tr></table> (注) 1. 上表は、鋼桁の現場取卸、玉掛ワイヤー、シャックル、介錨ロープ等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. 規格は最大部材質量等により決定する。 3. 直接工事費に計上する。 4. 現場条件により上表によりがたい場合は、別途考慮する。				クレーン規格		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	16t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	20t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	25t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	35t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕	45t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	50t 吊	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	100t 吊	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	120t 吊	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	160t 吊	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	200t 吊	3. 施工パッケージ 3-1 現場取卸(鋼桁、門扉) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 1 現場取卸(鋼桁、門扉) 積算条件区分一覧 (積算単位：t) <table><tr><th colspan="2">クレーン規格</th></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>16t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>20t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>25t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>35t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕</td><td>45t 吊</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕</td><td>50t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕</td><td>100t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕</td><td>120t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕</td><td>160t 吊</td></tr><tr><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕</td><td>200t 吊</td></tr></table> 現行どおり				クレーン規格		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	16t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	20t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	25t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	35t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕	45t 吊	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	50t 吊	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	100t 吊	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	120t 吊	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	160t 吊	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	200t 吊	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)	
クレーン規格																																																					
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	16t 吊																																																				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	20t 吊																																																				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	25t 吊																																																				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	35t 吊																																																				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕	45t 吊																																																				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	50t 吊																																																				
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	100t 吊																																																				
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	120t 吊																																																				
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	160t 吊																																																				
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	200t 吊																																																				
クレーン規格																																																					
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	16t 吊																																																				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	20t 吊																																																				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	25t 吊																																																				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	35t 吊																																																				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕	45t 吊																																																				
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕	50t 吊																																																				
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	100t 吊																																																				
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	120t 吊																																																				
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	160t 吊																																																				
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	200t 吊																																																				
積算上の注意事項								(控え頁) 2／5																																													

工 種	現場取卸工
-----	-------

改 正 理 由		一部改正	改 正		現 行																																																																																																																													
現 行			改 正		備 考																																																																																																																													
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 2 現場取卸(鋼桁) 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="10">機械</td><td rowspan="8">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 16t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 20t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 35t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 45t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 50t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]100t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]120t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="2">K 2</td><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]160t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]200t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 1</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table> II-2-㉔-3			表3. 2 現場取卸(鋼桁) 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 16t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 20t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 35t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 45t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 50t 吊	賃料	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]100t 吊	賃料	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]120t 吊	賃料	K 2	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]160t 吊	賃料	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]200t 吊	賃料	労務	K 3	—		R 1	とび工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	—		材料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 <table><tr><th colspan="3">表3. 2 現場取卸(鋼桁、門扉) 代表機労材規格一覧</th></tr><tr><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="10">機械</td><td rowspan="8">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 16t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 20t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 35t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 45t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 50t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]100t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]120t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="2">K 2</td><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]160t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td>トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]200t 吊</td><td>賃料</td></tr><tr><td rowspan="5">労務</td><td>K 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>R 1</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td></tr></table>			表3. 2 現場取卸(鋼桁、 門扉) 代表機労材規格一覧			項目	代表機労材規格	備考	機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 16t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 20t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 35t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 45t 吊	賃料	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 50t 吊	賃料	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]100t 吊	賃料	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]120t 吊	賃料	K 2	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]160t 吊	賃料	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]200t 吊	賃料	労務	K 3	—		R 1	とび工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	—		材料	Z 1	—		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
表3. 2 現場取卸(鋼桁) 代表機労材規格一覧																																																																																																																																		
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																
機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 16t 吊	賃料																																																																																																																															
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 20t 吊	賃料																																																																																																																															
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊	賃料																																																																																																																															
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 35t 吊	賃料																																																																																																																															
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 45t 吊	賃料																																																																																																																															
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 50t 吊	賃料																																																																																																																															
		トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]100t 吊	賃料																																																																																																																															
		トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]120t 吊	賃料																																																																																																																															
	K 2	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]160t 吊	賃料																																																																																																																															
		トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]200t 吊	賃料																																																																																																																															
労務	K 3	—																																																																																																																																
	R 1	とび工																																																																																																																																
	R 2	普通作業員																																																																																																																																
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																
	R 4	—																																																																																																																																
材料	Z 1	—																																																																																																																																
	Z 2	—																																																																																																																																
	Z 3	—																																																																																																																																
	Z 4	—																																																																																																																																
市場単価	S	—																																																																																																																																
表3. 2 現場取卸(鋼桁、 門扉) 代表機労材規格一覧																																																																																																																																		
項目	代表機労材規格	備考																																																																																																																																
機械	K 1	ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 16t 吊	賃料																																																																																																																															
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 20t 吊	賃料																																																																																																																															
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 25t 吊	賃料																																																																																																																															
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 35t 吊	賃料																																																																																																																															
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 45t 吊	賃料																																																																																																																															
		ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 50t 吊	賃料																																																																																																																															
		トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]100t 吊	賃料																																																																																																																															
		トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]120t 吊	賃料																																																																																																																															
	K 2	トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]160t 吊	賃料																																																																																																																															
		トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型]200t 吊	賃料																																																																																																																															
労務	K 3	—																																																																																																																																
	R 1	とび工																																																																																																																																
	R 2	普通作業員																																																																																																																																
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																
	R 4	—																																																																																																																																
材料	Z 1	—																																																																																																																																
	Z 2	—																																																																																																																																
	Z 3	—																																																																																																																																
	Z 4	—																																																																																																																																
市場単価	S	—																																																																																																																																
積算上の注意事項		(控え頁) 3／5																																																																																																																																

工 種	現場取卸工
-----	-------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																																																																																																																																																		
現 行				改 正		備 考																																																																																																																																																																																																																
3-2 現場取卸（鋼管杭） （1）条件区分 条件区分は、次表を標準とする。 表3. 3 現場取卸(鋼管杭) 積算条件区分一覧 (積算単位：t) <table><tr><th colspan="2">クレーン規格</th></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕16t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕20t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕35t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕45t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕50t 吊</td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕65t 吊</td><td></td></tr></table> (注) 1. 上表は、鋼管杭の現場取卸、玉掛ワイヤー、シャックル、介錯ロープ等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. 規格は最大部材質量等により決定する。 3. 直接工事費に計上する。 4. 現場条件により上表によりがたい場合は、別途考慮する。 (2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 4 現場取卸(鋼管杭) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="8">機械</td><td rowspan="7">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕16t 吊</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕20t 吊</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕35t 吊</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕45t 吊</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕50t 吊</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕65t 吊</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>とび工</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> II-2-㉔-4				クレーン規格		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕16t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕20t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕35t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕45t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕50t 吊		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕65t 吊		項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕16t 吊	賃料			ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕20t 吊	賃料			ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊	賃料			ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕35t 吊	賃料			ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕45t 吊	賃料			ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕50t 吊	賃料			ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕65t 吊	賃料			K 2	—					K 3	—					労務	R 1	とび工				R 2	普通作業員				R 3	土木一般世話役				R 4	—				材料	Z 1	—				Z 2	—				Z 3	—				Z 4	—				市場単価	S	—				現行どおり 現行どおり 表3. 4 現場取卸(鋼管杭) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th colspan="2">代表機労材規格</th><th colspan="2">備考</th></tr><tr><td rowspan="8">機械</td><td rowspan="7">K 1</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕16t 吊</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕20t 吊</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕35t 吊</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕45t 吊</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕50t 吊</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕65t 吊</td><td>賃料</td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>K 3</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>とび工</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>Z 4</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		項目		代表機労材規格		備考		機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕16t 吊	賃料			ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕20t 吊	賃料			ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊	賃料			ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕35t 吊	賃料			ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕45t 吊	賃料			ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕50t 吊	賃料			ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕65t 吊	賃料			K 2	—					K 3	—					労務	R 1	とび工				R 2	普通作業員				R 3	土木一般世話役				R 4	—				材料	Z 1	—				Z 2	—				Z 3	—				Z 4	—				市場単価	S	—				記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う) 記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
クレーン規格																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕16t 吊																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕20t 吊																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕35t 吊																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕45t 吊																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕50t 吊																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕65t 吊																																																																																																																																																																																																																						
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																																																																																		
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕16t 吊	賃料																																																																																																																																																																																																																			
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕20t 吊	賃料																																																																																																																																																																																																																			
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊	賃料																																																																																																																																																																																																																			
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕35t 吊	賃料																																																																																																																																																																																																																			
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕45t 吊	賃料																																																																																																																																																																																																																			
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕50t 吊	賃料																																																																																																																																																																																																																			
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕65t 吊	賃料																																																																																																																																																																																																																			
	K 2	—																																																																																																																																																																																																																				
K 3	—																																																																																																																																																																																																																					
労務	R 1	とび工																																																																																																																																																																																																																				
	R 2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																				
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																				
	R 4	—																																																																																																																																																																																																																				
材料	Z 1	—																																																																																																																																																																																																																				
	Z 2	—																																																																																																																																																																																																																				
	Z 3	—																																																																																																																																																																																																																				
	Z 4	—																																																																																																																																																																																																																				
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																				
項目		代表機労材規格		備考																																																																																																																																																																																																																		
機械	K 1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕16t 吊	賃料																																																																																																																																																																																																																			
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕20t 吊	賃料																																																																																																																																																																																																																			
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕25t 吊	賃料																																																																																																																																																																																																																			
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕35t 吊	賃料																																																																																																																																																																																																																			
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕45t 吊	賃料																																																																																																																																																																																																																			
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕50t 吊	賃料																																																																																																																																																																																																																			
		ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕65t 吊	賃料																																																																																																																																																																																																																			
	K 2	—																																																																																																																																																																																																																				
K 3	—																																																																																																																																																																																																																					
労務	R 1	とび工																																																																																																																																																																																																																				
	R 2	普通作業員																																																																																																																																																																																																																				
	R 3	土木一般世話役																																																																																																																																																																																																																				
	R 4	—																																																																																																																																																																																																																				
材料	Z 1	—																																																																																																																																																																																																																				
	Z 2	—																																																																																																																																																																																																																				
	Z 3	—																																																																																																																																																																																																																				
	Z 4	—																																																																																																																																																																																																																				
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																																																				
積算上の注意事項		(控え頁) 4／5																																																																																																																																																																																																																				

工 種	現場取卸工
-----	-------

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考																																																																												
		現 行																																																																														
現 行		改 正		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																																																																												
4. 施工単価入力基準表 (1) 現場取卸(鋼桁)		4. 施工単価入力基準表 (1) 現場取卸(鋼桁, 門扉)																																																																														
<table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225210</td><td>施 工 単 位</td><td>t</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>J 1</td><td colspan="2">J 2</td></tr><tr><td>クレーン規格</td><td colspan="2">ラフテレーンクレーン 又はトラッククレーン 賃料補正</td></tr><tr><td>(表3.1)</td><td colspan="2">①標準 ②標準以外(実数入力)</td></tr></table> (注) 1. ラフテレーンクレーン又はトラッククレーンの夜間補正を行った場合は、 労務費調整係数も入力する。 2. 工場での積込費は計上しないこと。 表4. 1 クレーン規格 <table><tr><th>規格</th><th>番号</th><th>規格</th><th>番号</th></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 16t吊</td><td>①</td><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t吊</td><td>⑥</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 20t吊</td><td>②</td><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t吊</td><td>⑦</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t吊</td><td>③</td><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t吊</td><td>⑧</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t吊</td><td>④</td><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t吊</td><td>⑨</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t吊</td><td>⑤</td><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t吊</td><td>⑩</td></tr></table> (2) 現場取卸 (鋼管杭) <table><tr><td>パッケージコード</td><td>CB225230</td><td>施 工 単 位</td><td>t</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="3">各 種</td><td>J 1</td><td colspan="2">J 2</td></tr><tr><td>クレーン規格</td><td colspan="2">ラフテレーンクレーンの 賃料補正</td></tr><tr><td>(表3.2)</td><td colspan="2">①標準 ②標準以外(実数入力)</td></tr></table> (注) ラフテレーンクレーンの夜間補正を行った場合は、 労務費調整係数も入力する。 表4. 2クレーン規格 <table><tr><th>規格</th><th>番号</th></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 16t吊</td><td>①</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 20t吊</td><td>②</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t吊</td><td>③</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t吊</td><td>④</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t吊</td><td>⑤</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t吊</td><td>⑥</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 65t吊</td><td>⑦</td></tr></table> II-2-㉔-5		パッケージコード	CB225210		施 工 単 位	t	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2		クレーン規格	ラフテレーンクレーン 又はトラッククレーン 賃料補正		(表3.1)	①標準 ②標準以外(実数入力)		規格	番号	規格	番号	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 16t吊	①	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t吊	⑥	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 20t吊	②	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t吊	⑦	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t吊	③	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t吊	⑧	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t吊	④	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t吊	⑨	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t吊	⑤	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t吊	⑩	パッケージコード	CB225230	施 工 単 位	t	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2		クレーン規格	ラフテレーンクレーンの 賃料補正		(表3.2)	①標準 ②標準以外(実数入力)		規格	番号	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 16t吊	①	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 20t吊	②	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t吊	③	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t吊	④	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t吊	⑤	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t吊	⑥	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 65t吊	⑦	現行どおり	
パッケージコード	CB225210	施 工 単 位	t																																																																													
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																															
各 種	J 1	J 2																																																																														
	クレーン規格	ラフテレーンクレーン 又はトラッククレーン 賃料補正																																																																														
	(表3.1)	①標準 ②標準以外(実数入力)																																																																														
規格	番号	規格	番号																																																																													
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 16t吊	①	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t吊	⑥																																																																													
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 20t吊	②	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t吊	⑦																																																																													
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t吊	③	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t吊	⑧																																																																													
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t吊	④	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t吊	⑨																																																																													
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t吊	⑤	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t吊	⑩																																																																													
パッケージコード	CB225230	施 工 単 位	t																																																																													
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																															
各 種	J 1	J 2																																																																														
	クレーン規格	ラフテレーンクレーンの 賃料補正																																																																														
	(表3.2)	①標準 ②標準以外(実数入力)																																																																														
規格	番号																																																																															
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 16t吊	①																																																																															
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 20t吊	②																																																																															
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t吊	③																																																																															
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t吊	④																																																																															
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t吊	⑤																																																																															
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t吊	⑥																																																																															
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 65t吊	⑦																																																																															
表4. 1 クレーン規格		表4. 2クレーン規格																																																																														
<table><tr><th>規格</th><th>番号</th><th>規格</th><th>番号</th></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 16t吊</td><td>①</td><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t吊</td><td>⑥</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 20t吊</td><td>②</td><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t吊</td><td>⑦</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t吊</td><td>③</td><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t吊</td><td>⑧</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t吊</td><td>④</td><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t吊</td><td>⑨</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t吊</td><td>⑤</td><td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t吊</td><td>⑩</td></tr></table>		規格	番号	規格	番号	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 16t吊	①	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t吊	⑥	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 20t吊	②	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t吊	⑦	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t吊	③	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t吊	⑧	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t吊	④	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t吊	⑨	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t吊	⑤	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t吊	⑩	<table><tr><th>規格</th><th>番号</th></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 16t吊</td><td>①</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 20t吊</td><td>②</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t吊</td><td>③</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t吊</td><td>④</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t吊</td><td>⑤</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t吊</td><td>⑥</td></tr><tr><td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 65t吊</td><td>⑦</td></tr></table>		規格	番号	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 16t吊	①	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 20t吊	②	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t吊	③	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t吊	④	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t吊	⑤	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t吊	⑥	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 65t吊	⑦																																					
規格	番号	規格	番号																																																																													
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 16t吊	①	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 100t吊	⑥																																																																													
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 20t吊	②	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 120t吊	⑦																																																																													
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t吊	③	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 160t吊	⑧																																																																													
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t吊	④	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t吊	⑨																																																																													
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t吊	⑤	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 200t吊	⑩																																																																													
規格	番号																																																																															
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 16t吊	①																																																																															
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 20t吊	②																																																																															
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 25t吊	③																																																																															
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 35t吊	④																																																																															
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第1次基準値)〕 45t吊	⑤																																																																															
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 50t吊	⑥																																																																															
ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型排出ガス対策型(第2次基準値)〕 65t吊	⑦																																																																															
積算上の注意事項		(控え頁)																																																																														
		5／5																																																																														

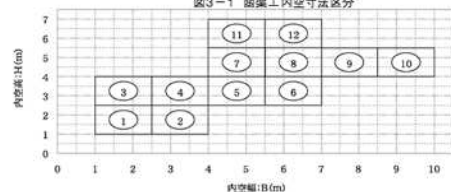
工 種	骨材再生工(自走式)
-----	------------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																
現 行				改 正		備 考																																														
4. 骨 材 再 生 工 骨材再生工は、殻小割、殻投入、骨材再生までの作業とする。 4－1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。 表4.1 機種を選定 <table><tr><th>作 業 種 別</th><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th></tr><tr><td>殻 小 割</td><td>大型 ブレーカ</td><td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 【油圧式】質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 【標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積0.6m³（平積0.5m³）</td><td>台</td><td>1</td></tr><tr><td>殻 投 入</td><td>バックホウ （クローラ型）</td><td>標準型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積1.0m³（平積0.7m³）</td><td>#</td><td>1</td></tr><tr><td>骨 材 再 生</td><td>自走式破砕機</td><td>ジョークラッシャー 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm</td><td>#</td><td>1</td></tr></table> （注） 1. 殻小割工は、投入破寸法が600mmを超える場合に計上する。 2. 現場状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。 殻 小 割：大型ブレーカによりコンクリート殻を破砕する作業 殻 投 入：自走式破砕機のホッパに破砕殻を投入する作業 骨材再生：バックホウにより投入された破砕殻を自走式破砕機により粒度0～40mmに破砕し、 磁力式選別機で鉄屑を除去し、振動ふるい機、ベルトコンベヤで粒度40mm以上の 破砕殻を振り分けし、再投入する。 4－2 編成人員 骨材再生作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。 表4.2 日当り編成人員（人／日） <table><tr><th>土 木 一 般 世 話 役 特 殊 作 業 員</th></tr><tr><td>1 1</td></tr></table> 4－3 日当り施工量 骨材再生工における日当り施工量は、次表を標準とする。 表4.3 日当り施工量（m³／日） <table><tr><th>骨 材 再 生 工</th><td>86</td></tr></table> （注） 1. 上表は、破砕前の殻処理量で鉄筋有無にかかわらず同一とする。 2. 変化率は、次のとおりとする。 ――破砕後の骨材 ――破砕前の殻 ＝1.0 4－4 諸雑費 諸雑費は、自走式破砕機付属機（磁力式選別機、振動ふるい機、ベルトコンベヤ）等の費用であり、労務費、賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 表4.4 諸雑費率（％） <table><tr><th>諸 雑 費 率</th><td>6</td></tr></table> II-2-㉒-2				作 業 種 別	機 械 名	規 格	単位	数量	殻 小 割	大型 ブレーカ	大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 【油圧式】質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 【標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積0.6m ³ （平積0.5m ³ ）	台	1	殻 投 入	バックホウ （クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積1.0m ³ （平積0.7m ³ ）	#	1	骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークラッシャー 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	#	1	土 木 一 般 世 話 役 特 殊 作 業 員	1 1	骨 材 再 生 工	86	諸 雑 費 率	6	現行どおり 表4.1 機種を選定 <table><tr><th>作 業 種 別</th><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th></tr><tr><td>殻 小 割</td><td>大型 ブレーカ</td><td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 【油圧式】質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 【標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）】 山積0.6m³（平積0.5m³）</td><td>台</td><td>1</td></tr><tr><td>殻 投 入</td><td>バックホウ （クローラ型）</td><td>標準型・排出ガス対策型（第3次基準値） 山積1.0m³（平積0.7m³）</td><td>#</td><td>1</td></tr><tr><td>骨 材 再 生</td><td>自走式破砕機</td><td>ジョークラッシャー 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm</td><td>#</td><td>1</td></tr></table> 現行どおり		作 業 種 別	機 械 名	規 格	単位	数量	殻 小 割	大型 ブレーカ	大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 【油圧式】質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 【標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）】 山積0.6m ³ （平積0.5m ³ ）	台	1	殻 投 入	バックホウ （クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第3次基準値） 山積1.0m ³ （平積0.7m ³ ）	#	1	骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークラッシャー 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	#	1	記載の修正
作 業 種 別	機 械 名	規 格	単位	数量																																																
殻 小 割	大型 ブレーカ	大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 【油圧式】質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 【標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積0.6m ³ （平積0.5m ³ ）	台	1																																																
殻 投 入	バックホウ （クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積1.0m ³ （平積0.7m ³ ）	#	1																																																
骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークラッシャー 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	#	1																																																
土 木 一 般 世 話 役 特 殊 作 業 員																																																				
1 1																																																				
骨 材 再 生 工	86																																																			
諸 雑 費 率	6																																																			
作 業 種 別	機 械 名	規 格	単位	数量																																																
殻 小 割	大型 ブレーカ	大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 【油圧式】質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 【標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）】 山積0.6m ³ （平積0.5m ³ ）	台	1																																																
殻 投 入	バックホウ （クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第3次基準値） 山積1.0m ³ （平積0.7m ³ ）	#	1																																																
骨 材 再 生	自走式破砕機	ジョークラッシャー 機械質量30t級 供給口開き×幅 450×925mm	#	1																																																
積算上の注意事項						（控え頁） 1／2																																														

工 種	骨材再生工(自走式)
-----	------------

改 正 理 由		一部改正		改 正		現 行		備 考																																													
現 行				改 正				備 考																																													
5. 単 価 表				現行どおり				記載の修正																																													
(1) 自走式破砕機設置（撤去）1台1回当り単価表																																																					
<table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="2">WB225300</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.2</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>自走式破砕機運転</td><td>ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td><td>日</td><td></td><td>表3.2 機械損料</td></tr><tr><td>トラッククレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td><td>〃</td><td></td><td>表3.2 機械賃料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表3.3</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				施工歩掛コード		WB225300		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	自走式破砕機運転	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日		表3.2 機械損料	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					(2) 骨材再生工100m ³ 当り単価表				記載の修正						
施工歩掛コード		WB225300																																																			
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																	
土木一般世話役		人		表3.2																																																	
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																	
自走式破砕機運転	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	日		表3.2 機械損料																																																	
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃		表3.2 機械賃料																																																	
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																	
計																																																					
(2) 骨材再生工100m ³ 当り単価表																																																					
<table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="2">WB225310</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td>1×100/D</td><td>表4.2, 表4.3</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>1×100/D</td><td>〃</td></tr><tr><td>大型ブレーカ運転</td><td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 〔油圧式〕質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 山積0.6m³（平積0.5m³）</td><td>日</td><td>100/D</td><td>表4.3 必要に応じて計上 機械損料</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）運転</td><td>標準型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積1.0m³（平積0.7m³）</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>表4.3 機械損料</td></tr><tr><td>自走式破砕機運転</td><td>ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td><td>〃</td><td>100/D</td><td>表4.3 機械損料</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表4.4</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				施工歩掛コード		WB225310		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3	特 殊 作 業 員		〃	1×100/D	〃	大型ブレーカ運転	大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 〔油圧式〕質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 山積0.6m ³ （平積0.5m ³ ）	日	100/D	表4.3 必要に応じて計上 機械損料	バックホウ（クローラ型）運転	標準型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積1.0m ³ （平積0.7m ³ ）	〃	100/D	表4.3 機械損料	自走式破砕機運転	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	〃	100/D	表4.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					(3) 機械運転単価表				記載の修正	
施工歩掛コード		WB225310																																																			
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																	
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.2, 表4.3																																																	
特 殊 作 業 員		〃	1×100/D	〃																																																	
大型ブレーカ運転	大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 〔油圧式〕質量600～800kg級 バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 山積0.6m ³ （平積0.5m ³ ）	日	100/D	表4.3 必要に応じて計上 機械損料																																																	
バックホウ（クローラ型）運転	標準型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積1.0m ³ （平積0.7m ³ ）	〃	100/D	表4.3 機械損料																																																	
自走式破砕機運転	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	〃	100/D	表4.3 機械損料																																																	
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																	
計																																																					
(3) 機械運転単価表																																																					
<table><tr><td>機 械 名</td><td>規 格</td><td>適用単価表</td><td>指 定 事 項</td></tr><tr><td rowspan="2">大 型 ブ レ ー カ</td><td>バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 山積0.6m³（平積0.5m³）</td><td rowspan="2">機－20</td><td>機械損料1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16</td></tr><tr><td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 〔油圧式〕質量600～800kg級</td><td>機械損料2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）</td><td>標準型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積1.0m³（平積0.7m³）</td><td>機－18</td><td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 104 機械損料数量→ 1.13</td></tr><tr><td>自 走 式 破 砕 機</td><td>ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td><td>機－24</td><td>燃料消費量→ 177 機械損料数量→ 1.71</td></tr></table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	大 型 ブ レ ー カ	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 山積0.6m ³ （平積0.5m ³ ）	機－20	機械損料1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16	大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 〔油圧式〕質量600～800kg級	機械損料2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16	バックホウ（クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積1.0m ³ （平積0.7m ³ ）	機－18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 104 機械損料数量→ 1.13	自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	機－24	燃料消費量→ 177 機械損料数量→ 1.71	(3) 機械運転単価表				記載の修正																											
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																		
大 型 ブ レ ー カ	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 山積0.6m ³ （平積0.5m ³ ）	機－20	機械損料1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16																																																		
	大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 〔油圧式〕質量600～800kg級		機械損料2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16																																																		
バックホウ（クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積1.0m ³ （平積0.7m ³ ）	機－18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 104 機械損料数量→ 1.13																																																		
自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	機－24	燃料消費量→ 177 機械損料数量→ 1.71																																																		
(3) 機械運転単価表																																																					
<table><tr><td>機 械 名</td><td>規 格</td><td>適用単価表</td><td>指 定 事 項</td></tr><tr><td rowspan="2">大 型 ブ レ ー カ</td><td>バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積0.6m³（平積0.5m³）</td><td rowspan="2">機－20</td><td>機械損料1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16</td></tr><tr><td>大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 〔油圧式〕質量600～800kg級</td><td>機械損料2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16</td></tr><tr><td>バックホウ（クローラ型）</td><td>標準型・排出ガス対策型（第3次基準値） 山積1.0m³（平積0.7m³）</td><td>機－18</td><td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 104 機械損料数量→ 1.13</td></tr><tr><td>自 走 式 破 砕 機</td><td>ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm</td><td>機－24</td><td>燃料消費量→ 177 機械損料数量→ 1.71</td></tr></table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	大 型 ブ レ ー カ	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積0.6m ³ （平積0.5m ³ ）	機－20	機械損料1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16	大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 〔油圧式〕質量600～800kg級	機械損料2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16	バックホウ（クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第3次基準値） 山積1.0m ³ （平積0.7m ³ ）	機－18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 104 機械損料数量→ 1.13	自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	機－24	燃料消費量→ 177 機械損料数量→ 1.71	(注) 自走式破砕機の運転歩掛は施工歩掛に含まれている。																															
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																		
大 型 ブ レ ー カ	バックホウ（クローラ型） 〔標準型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積0.6m ³ （平積0.5m ³ ）	機－20	機械損料1→バックホウ 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 72 機械損料数量→ 1.16																																																		
	大型ブレーカ（ベースマシン含まず） 〔油圧式〕質量600～800kg級		機械損料2→大型ブレーカ 機械損料数量→ 1.16																																																		
バックホウ（クローラ型）	標準型・排出ガス対策型（第3次基準値） 山積1.0m ³ （平積0.7m ³ ）	機－18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 104 機械損料数量→ 1.13																																																		
自 走 式 破 砕 機	ジョークラッシャ 機械質量30t級 供給口開×幅 450×925mm	機－24	燃料消費量→ 177 機械損料数量→ 1.71																																																		
(注) 自走式破砕機の運転歩掛は施工歩掛に含まれている。																																																					
II-2-㉔-3																																																					
積算上の注意事項								(控え頁) 2/2																																													

工 種	函渠工(1)
-----	--------

改 正 理 由	一部改正	改 正		備 考																																																													
		現 行																																																															
現 行		改 正		記載の変更																																																													
12. 手摺先行型枠組足場には、二段手摺及び幅木の検査を有している。 13. 作業範囲(30m)を超えて圧送管を延長する場合は、延長部分の延長距離を 110m 未満、110m 以上 220m 未満、220m 以上 340m 以下から該当する区分を選択する。 <table><caption>表3.2 コンクリート規格</caption><thead><tr><th>積算条件</th><th colspan="2">区分</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="12">コンクリート規格</td><td>21-9-25(20)(普通)</td><td>24-12-25(20)(高伊)</td></tr><tr><td>21-12-25(20)(普通)</td><td>21-9-40(高伊)</td></tr><tr><td>24-9-25(20)(普通)</td><td>21-12-40(高伊)</td></tr><tr><td>24-12-25(20)(普通)</td><td>24-9-40(高伊)</td></tr><tr><td>21-9-40(普通)</td><td>24-12-40(高伊)</td></tr><tr><td>21-12-40(普通)</td><td>21-9-25(早強)</td></tr><tr><td>24-9-40(普通)</td><td>21-12-25(早強)</td></tr><tr><td>24-12-40(普通)</td><td>24-9-25(早強)</td></tr><tr><td>21-9-25(20)(高伊)</td><td>24-12-25(早強)</td></tr><tr><td>21-12-25(20)(高伊)</td><td>各種</td></tr><tr><td>24-9-25(20)(高伊)</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></tbody></table> <table><caption>表3.3 内空寸法</caption><thead><tr><th>積算条件</th><th colspan="2">区分</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="12">内空寸法 (幅×高さ)m</td><td>①</td><td>幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満</td></tr><tr><td>②</td><td>幅：2.5 以上 4.0 以下かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満</td></tr><tr><td>③</td><td>幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下</td></tr><tr><td>④</td><td>幅：2.5 以上 4.0 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下</td></tr><tr><td>⑤</td><td>幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満</td></tr><tr><td>⑥</td><td>幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満</td></tr><tr><td>⑦</td><td>幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満</td></tr><tr><td>⑧</td><td>幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満</td></tr><tr><td>⑨</td><td>幅：7.0 超 8.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下</td></tr><tr><td>⑩</td><td>幅：8.5 以上 10.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下</td></tr><tr><td>⑪</td><td>幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下</td></tr><tr><td>⑫</td><td>幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下</td></tr></tbody></table>  1層2連の場合の考え方は、下表のとおりである。 <table><caption>表3.4 1層2連の場合</caption><thead><tr><th colspan="2">適用する積算条件区分</th></tr></thead><tbody><tr><td>同一断面の場合</td><td>1連分のB、Hで決定</td></tr><tr><td>異形断面の場合</td><td>大きい断面のB、Hで決定</td></tr></tbody></table> II-2-②-4		積算条件	区分		コンクリート規格	21-9-25(20)(普通)	24-12-25(20)(高伊)	21-12-25(20)(普通)	21-9-40(高伊)	24-9-25(20)(普通)	21-12-40(高伊)	24-12-25(20)(普通)	24-9-40(高伊)	21-9-40(普通)	24-12-40(高伊)	21-12-40(普通)	21-9-25(早強)	24-9-40(普通)	21-12-25(早強)	24-12-40(普通)	24-9-25(早強)	21-9-25(20)(高伊)	24-12-25(早強)	21-12-25(20)(高伊)	各種	24-9-25(20)(高伊)				積算条件	区分		内空寸法 (幅×高さ)m	①	幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満	②	幅：2.5 以上 4.0 以下かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満	③	幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下	④	幅：2.5 以上 4.0 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下	⑤	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満	⑥	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満	⑦	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満	⑧	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満	⑨	幅：7.0 超 8.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下	⑩	幅：8.5 以上 10.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下	⑪	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下	⑫	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下	適用する積算条件区分		同一断面の場合	1連分のB、Hで決定	異形断面の場合	大きい断面のB、Hで決定	現行どおり	
積算条件	区分																																																																
コンクリート規格	21-9-25(20)(普通)	24-12-25(20)(高伊)																																																															
	21-12-25(20)(普通)	21-9-40(高伊)																																																															
	24-9-25(20)(普通)	21-12-40(高伊)																																																															
	24-12-25(20)(普通)	24-9-40(高伊)																																																															
	21-9-40(普通)	24-12-40(高伊)																																																															
	21-12-40(普通)	21-9-25(早強)																																																															
	24-9-40(普通)	21-12-25(早強)																																																															
	24-12-40(普通)	24-9-25(早強)																																																															
	21-9-25(20)(高伊)	24-12-25(早強)																																																															
	21-12-25(20)(高伊)	各種																																																															
	24-9-25(20)(高伊)																																																																
積算条件	区分																																																																
内空寸法 (幅×高さ)m	①	幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満																																																															
	②	幅：2.5 以上 4.0 以下かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満																																																															
	③	幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下																																																															
	④	幅：2.5 以上 4.0 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下																																																															
	⑤	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満																																																															
	⑥	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満																																																															
	⑦	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満																																																															
	⑧	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満																																																															
	⑨	幅：7.0 超 8.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下																																																															
	⑩	幅：8.5 以上 10.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下																																																															
	⑪	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下																																																															
	⑫	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下																																																															
適用する積算条件区分																																																																	
同一断面の場合	1連分のB、Hで決定																																																																
異形断面の場合	大きい断面のB、Hで決定																																																																
積算上の注意事項				(控え頁) 1／3																																																													

工 種	函渠工(1)
-----	--------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																																									
現 行		改 正	備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 函渠 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h) 油種 灯油</td><td>・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 (50/60Hz) 2.7/3kVA</td><td>仮囲い内ジェットヒータの場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 24→12→25(20) W/C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>仮囲い内ジェットヒータの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>ー</td><td></td></tr> 3-2 鉄筋工 鉄筋工は、「第Ⅵ編第2章市場単価①鉄筋工」により別途計上する。 II-2-24-5 </table>		項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h		K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h) 油種 灯油	・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 (50/60Hz) 2.7/3kVA	仮囲い内ジェットヒータの場合	労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	とび工		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24→12→25(20) W/C 55%		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータの場合	Z 4	ー		市場単価	S	ー		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表3. 5 函渠 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1</td><td>コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K 2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h) 油種 灯油</td><td>・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料</td></tr><tr><td>K 3</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 (50/60Hz) 2.7/3kVA</td><td>・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1</td><td>型わく工</td><td></td></tr><tr><td>R 2</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td>とび工</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1</td><td>生コンクリート 高炉 24→12→25(20) W/C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z 2</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z 3</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>仮囲い内ジェットヒータの場合</td></tr><tr><td>Z 4</td><td>ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>ー</td><td></td></tr> 現行どおり </table>	項目		代表機労材規格	備考	機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h		K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h) 油種 灯油	・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 (50/60Hz) 2.7/3kVA	・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料	労務	R 1	型わく工		R 2	普通作業員		R 3	土木一般世話役		R 4	とび工		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24→12→25(20) W/C 55%		Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータの場合	Z 4	ー		市場単価	S	ー		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h																																																																																									
	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h) 油種 灯油	・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料																																																																																								
	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 (50/60Hz) 2.7/3kVA	仮囲い内ジェットヒータの場合																																																																																								
労務	R 1	型わく工																																																																																									
	R 2	普通作業員																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																									
	R 4	とび工																																																																																									
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24→12→25(20) W/C 55%																																																																																									
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																									
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータの場合																																																																																								
	Z 4	ー																																																																																									
市場単価	S	ー																																																																																									
項目		代表機労材規格	備考																																																																																								
機械	K 1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h																																																																																									
	K 2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30,100kcal/h) 油種 灯油	・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料																																																																																								
	K 3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 (50/60Hz) 2.7/3kVA	・仮囲い内ジェットヒータの場合 ・賃料																																																																																								
労務	R 1	型わく工																																																																																									
	R 2	普通作業員																																																																																									
	R 3	土木一般世話役																																																																																									
	R 4	とび工																																																																																									
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 24→12→25(20) W/C 55%																																																																																									
	Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																									
	Z 3	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	仮囲い内ジェットヒータの場合																																																																																								
	Z 4	ー																																																																																									
市場単価	S	ー																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 2/3																																																																																								

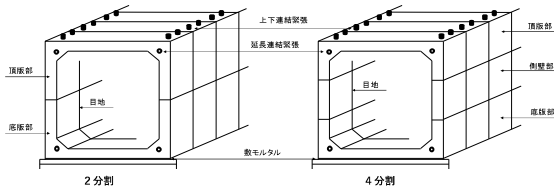
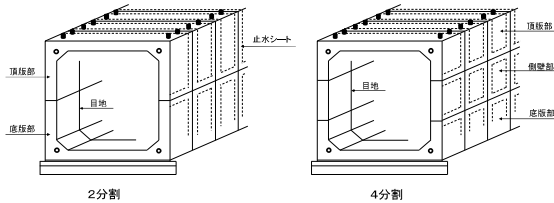
工 種	函渠工(1)
-----	--------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																																		
現 行		改 正	備 考																																																																	
表4. 2 内空寸法 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th><th>入力番号</th></tr><tr><td rowspan="12">内空寸法 (幅×高さ)m</td><td>幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満</td><td>①</td></tr><tr><td>幅：2.5 以上 4.0 以下かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満</td><td>②</td></tr><tr><td>幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下</td><td>③</td></tr><tr><td>幅：2.5 以上 4.0 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下</td><td>④</td></tr><tr><td>幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満</td><td>⑤</td></tr><tr><td>幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満</td><td>⑥</td></tr><tr><td>幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満</td><td>⑦</td></tr><tr><td>幅：5.5 以上 7.0 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満</td><td>⑧</td></tr><tr><td>幅：7.0 以上 8.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下</td><td>⑨</td></tr><tr><td>幅：8.5 以上 10.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下</td><td>⑩</td></tr><tr><td>幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下</td><td>⑪</td></tr><tr><td>幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下</td><td>⑫</td></tr></table> 表4. 3 養生工の種類 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th><th>入力番号</th></tr><tr><td rowspan="2">養生工の種類</td><td>一般養生・特殊養生(練炭，ジェットヒータ)</td><td>①</td></tr><tr><td>特別な養生(仮囲い内ジェットヒータ)</td><td>②</td></tr></table> II-2-㉔-7		積算条件	区分	入力番号	内空寸法 (幅×高さ)m	幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満	①	幅：2.5 以上 4.0 以下かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満	②	幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下	③	幅：2.5 以上 4.0 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下	④	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満	⑤	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満	⑥	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満	⑦	幅：5.5 以上 7.0 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満	⑧	幅：7.0 以上 8.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下	⑨	幅：8.5 以上 10.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下	⑩	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下	⑪	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下	⑫	積算条件	区分	入力番号	養生工の種類	一般養生・特殊養生(練炭，ジェットヒータ)	①	特別な養生(仮囲い内ジェットヒータ)	②	表4. 2 内空寸法 <table><tr><th>積算条件</th><th>区分</th><th>入力番号</th></tr><tr><td rowspan="12">内空寸法 (幅×高さ)m</td><td>幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満</td><td>①</td></tr><tr><td>幅：2.5 以上 4.0 以下かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満</td><td>②</td></tr><tr><td>幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下</td><td>③</td></tr><tr><td>幅：2.5 以上 4.0 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下</td><td>④</td></tr><tr><td>幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満</td><td>⑤</td></tr><tr><td>幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満</td><td>⑥</td></tr><tr><td>幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満</td><td>⑦</td></tr><tr><td>幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満</td><td>⑧</td></tr><tr><td>幅：7.0 超 8.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下</td><td>⑨</td></tr><tr><td>幅：8.5 以上 10.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下</td><td>⑩</td></tr><tr><td>幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下</td><td>⑪</td></tr><tr><td>幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下</td><td>⑫</td></tr></table> 現行どおり		積算条件	区分	入力番号	内空寸法 (幅×高さ)m	幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満	①	幅：2.5 以上 4.0 以下かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満	②	幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下	③	幅：2.5 以上 4.0 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下	④	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満	⑤	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満	⑥	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満	⑦	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満	⑧	幅：7.0 超 8.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下	⑨	幅：8.5 以上 10.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下	⑩	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下	⑪	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下	⑫	記載の変更
積算条件	区分	入力番号																																																																		
内空寸法 (幅×高さ)m	幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満	①																																																																		
	幅：2.5 以上 4.0 以下かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満	②																																																																		
	幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下	③																																																																		
	幅：2.5 以上 4.0 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下	④																																																																		
	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満	⑤																																																																		
	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満	⑥																																																																		
	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満	⑦																																																																		
	幅：5.5 以上 7.0 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満	⑧																																																																		
	幅：7.0 以上 8.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下	⑨																																																																		
	幅：8.5 以上 10.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下	⑩																																																																		
	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下	⑪																																																																		
	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下	⑫																																																																		
積算条件	区分	入力番号																																																																		
養生工の種類	一般養生・特殊養生(練炭，ジェットヒータ)	①																																																																		
	特別な養生(仮囲い内ジェットヒータ)	②																																																																		
積算条件	区分	入力番号																																																																		
内空寸法 (幅×高さ)m	幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満	①																																																																		
	幅：2.5 以上 4.0 以下かつ高さ：1.0 以上 2.5 未満	②																																																																		
	幅：1.0 以上 2.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下	③																																																																		
	幅：2.5 以上 4.0 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 以下	④																																																																		
	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満	⑤																																																																		
	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：2.5 以上 4.0 未満	⑥																																																																		
	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満	⑦																																																																		
	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 未満	⑧																																																																		
	幅：7.0 超 8.5 未満かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下	⑨																																																																		
	幅：8.5 以上 10.0 以下かつ高さ：4.0 以上 5.5 以下	⑩																																																																		
	幅：4.0 以上 5.5 未満かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下	⑪																																																																		
	幅：5.5 以上 7.0 以下かつ高さ：5.5 以上 7.0 以下	⑫																																																																		
積算上の注意事項			(控え頁) 3／3																																																																	

工 種	函渠工 (2)
-----	---------

改 正 理 由		一部改正		改 正 現 行																																																																																										
現 行				改 正		備 考																																																																																								
(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表2. 3 コンクリート(場所打函渠) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油</td><td>・賃料 ・一般養生を除く</td></tr><tr><td>K3</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 (50/60Hz) 2.7/3kVA</td><td>仮囲い内ジェットヒータ養生の場合</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 24ー12ー25 (20) W/C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>一般養生を除く</td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>ー</td><td></td></tr></table> 2ー2 型枠工 型枠工は、「第Ⅱ編第4章コンクリート工②型枠工」により別途計上する。 2ー3 鉄筋工 鉄筋工は、「第Ⅵ編第2章市場単価①鉄筋工」により別途計上する。 2ー4 足場工 足場工は、「第Ⅱ編第5章仮設工⑦ー1 足場工」により別途計上する。 2ー5 支保工 支保工は、「第Ⅱ編第5章仮設工⑦ー2 支保工」により別途計上する。 2ー6 その他 上記以外で必要なものについては、該当する各工種により別途計上する。 Ⅱ-2-②-10				項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h		K2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	・賃料 ・一般養生を除く	K3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 (50/60Hz) 2.7/3kVA	仮囲い内ジェットヒータ養生の場合	労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手 (特殊)		材料	Z1	生コンクリート 高炉 24ー12ー25 (20) W/C 55%		Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	一般養生を除く	Z3	軽油 バトロール給油		Z4	ー		市場単価	S	ー		(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。 表2. 3 コンクリート(場所打函渠) 代表機労材規格一覧 <table><tr><th colspan="2">項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h</td><td></td></tr><tr><td>K2</td><td>業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油</td><td>・賃料 ・一般養生を除く</td></tr><tr><td>K3</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量(50/60Hz) 2.7/3kVA</td><td>・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料</td></tr><tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>普通作業員</td><td></td></tr><tr><td>R2</td><td>特殊作業員</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td>運転手 (特殊)</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1</td><td>生コンクリート 高炉 24ー12ー25 (20) W/C 55%</td><td></td></tr><tr><td>Z2</td><td>灯油 白灯油 業務用 ミニローリー</td><td>一般養生を除く</td></tr><tr><td>Z3</td><td>軽油 バトロール給油</td><td></td></tr><tr><td>Z4</td><td>ー</td><td></td></tr><tr><td>市場単価</td><td>S</td><td>ー</td><td></td></tr></table> 現行どおり		項目		代表機労材規格	備考	機械	K1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h		K2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	・賃料 ・一般養生を除く	K3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 (50/60Hz) 2.7/3kVA	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料	労務	R1	普通作業員		R2	特殊作業員		R3	土木一般世話役		R4	運転手 (特殊)		材料	Z1	生コンクリート 高炉 24ー12ー25 (20) W/C 55%		Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	一般養生を除く	Z3	軽油 バトロール給油		Z4	ー		市場単価	S	ー		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機械	K1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h																																																																																												
	K2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	・賃料 ・一般養生を除く																																																																																											
	K3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 (50/60Hz) 2.7/3kVA	仮囲い内ジェットヒータ養生の場合																																																																																											
労務	R1	普通作業員																																																																																												
	R2	特殊作業員																																																																																												
	R3	土木一般世話役																																																																																												
	R4	運転手 (特殊)																																																																																												
材料	Z1	生コンクリート 高炉 24ー12ー25 (20) W/C 55%																																																																																												
	Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	一般養生を除く																																																																																											
	Z3	軽油 バトロール給油																																																																																												
	Z4	ー																																																																																												
市場単価	S	ー																																																																																												
項目		代表機労材規格	備考																																																																																											
機械	K1	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h																																																																																												
	K2	業務用可搬型ヒータ [ジェットヒータ] [油だき・熱風・直火型] 熱出力 126MJ/h (30, 100kcal/h) 油種 灯油	・賃料 ・一般養生を除く																																																																																											
	K3	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 定格容量 (50/60Hz) 2.7/3kVA	・仮囲い内ジェットヒータ養生の場合 ・賃料																																																																																											
労務	R1	普通作業員																																																																																												
	R2	特殊作業員																																																																																												
	R3	土木一般世話役																																																																																												
	R4	運転手 (特殊)																																																																																												
材料	Z1	生コンクリート 高炉 24ー12ー25 (20) W/C 55%																																																																																												
	Z2	灯油 白灯油 業務用 ミニローリー	一般養生を除く																																																																																											
	Z3	軽油 バトロール給油																																																																																												
	Z4	ー																																																																																												
市場単価	S	ー																																																																																												
積算上の注意事項		(控え頁) 1／1																																																																																												

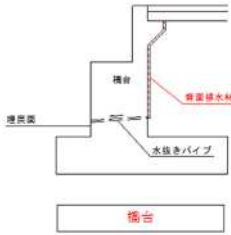
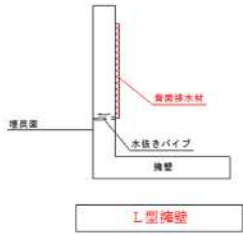
工 種	函渠工 (3) 大型プレキャストボックスカルバート工
-----	----------------------------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																																				
現 行		改 正	備 考																																																			
2-2 参考図等 ①標準タイプ  2分割 4分割 ②止水シートがある場合  2分割 4分割 (注) 止水シートは、漏水等が懸念される箇所に設置した延べ延長を計上する。 3. 機 種 の 選 定 3-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。 表3.1 機種の選定 <table><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>最大部材質量</th><th>単位</th><th>数量</th></tr><tr><td rowspan="4">ラフテレーンクレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型 25t吊</td><td>5t以下</td><td rowspan="4">台</td><td rowspan="4">1</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 35t吊</td><td>5tを超え6t以下</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 45t吊</td><td>6tを超え8.5t以下</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 60t吊</td><td>8.5tを超え10t以下</td></tr><tr><td rowspan="3">トラッククレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型 120t吊</td><td>10tを超え11t以下</td><td rowspan="3">台</td><td rowspan="3">1</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 160t吊</td><td>11tを超え18t以下</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 200t吊</td><td>18tを超え27t以下</td></tr></table> (注) 1. クレーンの作業半径について、ラフテレーンクレーンは約12mまで、トラッククレーンは約22mまでを標準とする。 2. 現場条件により、上表により難しい場合は、クレーンの機種・規格を別途選定する。その際にも本歩掛を適用できる。 3. クレーンは、賃料とする。 II-2-㉔-13		機 械 名	規 格	最大部材質量	単位	数量	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 25t吊	5t以下	台	1	油圧伸縮ジブ型 35t吊	5tを超え6t以下	油圧伸縮ジブ型 45t吊	6tを超え8.5t以下	油圧伸縮ジブ型 60t吊	8.5tを超え10t以下	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 120t吊	10tを超え11t以下	台	1	油圧伸縮ジブ型 160t吊	11tを超え18t以下	油圧伸縮ジブ型 200t吊	18tを超え27t以下	現行どおり 3. 機 種 の 選 定 3-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。 表3.1 機種の選定 <table><tr><th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>最大部材質量</th><th>単位</th><th>数量</th></tr><tr><td rowspan="4">ラフテレーンクレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型 25t吊</td><td>5t以下</td><td rowspan="4">台</td><td rowspan="4">1</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 35t吊</td><td>5tを超え6t以下</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 50t吊</td><td>6tを超え8.5t以下</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 60t吊</td><td>8.5tを超え10t以下</td></tr><tr><td rowspan="3">トラッククレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型 120t吊</td><td>10tを超え11t以下</td><td rowspan="3">台</td><td rowspan="3">1</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 160t吊</td><td>11tを超え18t以下</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 200t吊</td><td>18tを超え25t以下</td></tr></table> (注) 1. クレーンの作業半径について、ラフテレーンクレーンは約12mまで、トラッククレーンは約22mまでを標準とする。 2. 現場条件により、上表により難しい場合は、クレーンの機種・規格を別途選定する。その際にも本歩掛を適用できる。 3. クレーンは、賃料とする。		機 械 名	規 格	最大部材質量	単位	数量	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 25t吊	5t以下	台	1	油圧伸縮ジブ型 35t吊	5tを超え6t以下	油圧伸縮ジブ型 50t吊	6tを超え8.5t以下	油圧伸縮ジブ型 60t吊	8.5tを超え10t以下	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 120t吊	10tを超え11t以下	台	1	油圧伸縮ジブ型 160t吊	11tを超え18t以下	油圧伸縮ジブ型 200t吊	18tを超え25t以下	記載の修正 (歩掛改定に伴う)
機 械 名	規 格	最大部材質量	単位	数量																																																		
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 25t吊	5t以下	台	1																																																		
	油圧伸縮ジブ型 35t吊	5tを超え6t以下																																																				
	油圧伸縮ジブ型 45t吊	6tを超え8.5t以下																																																				
	油圧伸縮ジブ型 60t吊	8.5tを超え10t以下																																																				
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 120t吊	10tを超え11t以下	台	1																																																		
	油圧伸縮ジブ型 160t吊	11tを超え18t以下																																																				
	油圧伸縮ジブ型 200t吊	18tを超え27t以下																																																				
機 械 名	規 格	最大部材質量	単位	数量																																																		
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 25t吊	5t以下	台	1																																																		
	油圧伸縮ジブ型 35t吊	5tを超え6t以下																																																				
	油圧伸縮ジブ型 50t吊	6tを超え8.5t以下																																																				
	油圧伸縮ジブ型 60t吊	8.5tを超え10t以下																																																				
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 120t吊	10tを超え11t以下	台	1																																																		
	油圧伸縮ジブ型 160t吊	11tを超え18t以下																																																				
	油圧伸縮ジブ型 200t吊	18tを超え25t以下																																																				
積算上の注意事項			(控え頁) 1／2																																																			

改 正 理 由	一部改正	改 正																																																																								
		現 行																																																																								
現 行		改 正	備 考																																																																							
(2) 大型プレキャストボックスカルバート据付 <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB225720</td><td>施工単位</td><td>m</td></tr><tr><td>施 工 区 分</td><td colspan="3">入 力 条 件</td></tr><tr><td rowspan="4">各 種</td><td>J 1</td><td>J 2</td><td>J 3</td></tr><tr><td>製品長</td><td>1 断面当り分割数</td><td>内空幅・内空高</td></tr><tr><td>①1.0m/個 ②1.5m/個 ③2.0m/個</td><td>① 2 分割 ② 4 分割</td><td>(表8.1)</td></tr><tr><td colspan="2"></td></tr><tr><td></td><td>J 4</td><td>J 5</td><td>J 6</td></tr><tr><td></td><td>機種</td><td>クレーン規格</td><td>クレーンの賃料補正</td></tr><tr><td></td><td>①ラフテレーンクレーン ②トラッククレーン</td><td>(表8.2)</td><td>①標準 ②標準以外 (実数入力)</td></tr></table> (注) 1. J 1 条件で③を選択した場合は、J 3 条件で⑨、⑩を選択できない。 2. J 2 条件で①を選択した場合は、J 3 条件は①～⑥から選択すること。また、J 2 条件で②を選択した場合は、J 3 条件は⑦～⑩から選択すること。 3. J 4 条件で①を選択した場合は、J 5 条件は①～④から選択すること。また、J 4 条件で②を選択した場合は、J 5 条件は⑤～⑦から選択すること。 4. クレーンの賃料補正（夜間補正）を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 表8.2 クレーン規格 <table><tr><th>機械名</th><th>規格</th><th>入力番号</th></tr><tr><td rowspan="4">ラフテレーンクレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型 25t 吊</td><td>①</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 35t 吊</td><td>②</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 45t 吊</td><td>③</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 60t 吊</td><td>④</td></tr><tr><td rowspan="3">トラッククレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型 120t 吊</td><td>⑤</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 160t 吊</td><td>⑥</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 200t 吊</td><td>⑦</td></tr></table> II-2-㉔-21		施工歩掛コード	WB225720	施工単位	m	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	製品長	1 断面当り分割数	内空幅・内空高	①1.0m/個 ②1.5m/個 ③2.0m/個	① 2 分割 ② 4 分割	(表8.1)				J 4	J 5	J 6		機種	クレーン規格	クレーンの賃料補正		①ラフテレーンクレーン ②トラッククレーン	(表8.2)	①標準 ②標準以外 (実数入力)	機械名	規格	入力番号	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 25t 吊	①	油圧伸縮ジブ型 35t 吊	②	油圧伸縮ジブ型 45t 吊	③	油圧伸縮ジブ型 60t 吊	④	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 120t 吊	⑤	油圧伸縮ジブ型 160t 吊	⑥	油圧伸縮ジブ型 200t 吊	⑦	現行どおり 表8.2 クレーン規格 <table><tr><th>機械名</th><th>規格</th><th>入力番号</th></tr><tr><td rowspan="4">ラフテレーンクレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型 25t 吊</td><td>①</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 35t 吊</td><td>②</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 50t 吊</td><td>③</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 60t 吊</td><td>④</td></tr><tr><td rowspan="3">トラッククレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型 120t 吊</td><td>⑤</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 160t 吊</td><td>⑥</td></tr><tr><td>油圧伸縮ジブ型 200t 吊</td><td>⑦</td></tr></table>		機械名	規格	入力番号	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 25t 吊	①	油圧伸縮ジブ型 35t 吊	②	油圧伸縮ジブ型 50t 吊	③	油圧伸縮ジブ型 60t 吊	④	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 120t 吊	⑤	油圧伸縮ジブ型 160t 吊	⑥	油圧伸縮ジブ型 200t 吊	⑦	記載の修正 (歩掛改定に伴う)
施工歩掛コード	WB225720	施工単位	m																																																																							
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																									
各 種	J 1	J 2	J 3																																																																							
	製品長	1 断面当り分割数	内空幅・内空高																																																																							
	①1.0m/個 ②1.5m/個 ③2.0m/個	① 2 分割 ② 4 分割	(表8.1)																																																																							
	J 4	J 5	J 6																																																																							
	機種	クレーン規格	クレーンの賃料補正																																																																							
	①ラフテレーンクレーン ②トラッククレーン	(表8.2)	①標準 ②標準以外 (実数入力)																																																																							
機械名	規格	入力番号																																																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 25t 吊	①																																																																								
	油圧伸縮ジブ型 35t 吊	②																																																																								
	油圧伸縮ジブ型 45t 吊	③																																																																								
	油圧伸縮ジブ型 60t 吊	④																																																																								
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 120t 吊	⑤																																																																								
	油圧伸縮ジブ型 160t 吊	⑥																																																																								
	油圧伸縮ジブ型 200t 吊	⑦																																																																								
機械名	規格	入力番号																																																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型 25t 吊	①																																																																								
	油圧伸縮ジブ型 35t 吊	②																																																																								
	油圧伸縮ジブ型 50t 吊	③																																																																								
	油圧伸縮ジブ型 60t 吊	④																																																																								
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 120t 吊	⑤																																																																								
	油圧伸縮ジブ型 160t 吊	⑥																																																																								
	油圧伸縮ジブ型 200t 吊	⑦																																																																								
積算上の注意事項		(控え頁) 2/2																																																																								

改正理由	一部改正	改正																																					
		現行	現行																																				
現行		改正	備考																																				
⑯ 排水材設置工 1. 適用範囲 本資料は、構造物（橋台、擁壁、ボックスカルバート等）埋戻し背面のコンクリート面に帯状の排水材（全透水型（立体網状体及びメッシュチューブ型等））を設置する作業に適用する。 1－1 適用出来る範囲 （1）コンクリート釘、接着剤、固定金具等を用いて固定する方法を標準とし、排水材規格は幅 200mm 以上 600mm 以下、厚 20mm 以上 50mm 以下の場合。 1－2 適用出来ない範囲 （1）構造物埋戻し背面の補強土壁に帯状の排水材を設置する場合。 （2）土砂部及び岩盤部（土工面）に設置する帯状の排水材の場合。 2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 構造物設置 排水材設置 埋戻し （注）本歩掛で対応しているのは、表3.1のみである。 図2-1 施工フロー 3. 施工歩掛 排水材の設置歩掛は、次表を標準とする。 表3.1 排水材設置歩掛（10m当り） <table><tr><th>製品幅（mm）及び厚（mm）</th><th>単位</th><th>幅 200以上600以下 厚 20以上 50以下</th></tr><tr><td>製品名称</td><td></td><td></td></tr><tr><td>土木一般世話役</td><td>人</td><td>0.03</td></tr><tr><td>普通作業員</td><td>#</td><td>0.26</td></tr><tr><td>排水材</td><td>m</td><td>10.5</td></tr><tr><td>諸雑費率</td><td>%</td><td>1</td></tr></table> （注）1. 本歩掛には、現場内小運搬を含む。 2. 埋戻しは含まない。 3. 排水材の重ね合せ及び切断ロスによる材料ロスを含む。標準ロス率は、＋0.05とする。 4. 諸雑費は、ハンマー・充電式電動ハンマドリルの燃料及びコンクリート釘・固定板・固定金（コンクリート釘による固定の場合）、刷毛・接着剤（接着剤による固定の場合）、チューブ式接着剤・粘着布テープ（固定金具による固定の場合）等の費用であり、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 固定金具を用いて固定する金具材料の材料費は、必要に応じて別途計上する。 6. 水抜きパイプ等に接続する継手材料の材料費及び施工費は、必要に応じて別途計上する。 II-2-⑯-1		製品幅（mm）及び厚（mm）	単位	幅 200以上600以下 厚 20以上 50以下	製品名称			土木一般世話役	人	0.03	普通作業員	#	0.26	排水材	m	10.5	諸雑費率	%	1	⑯ 排水材設置工 ⑯-1 排水材設置工（構造物背面排水材） 1. 適用範囲 本資料は、構造物（橋台、擁壁、ボックスカルバート等）埋戻し背面のコンクリート面に帯状の排水材（全透水型（立体網状体及びメッシュチューブ型等））を設置する作業に適用する。 1－1 適用出来る範囲 （1）コンクリート釘、接着剤、固定金具等を用いて固定する方法を標準とし、排水材規格は幅 200mm 以上 600mm 以下、厚 20mm 以上 50mm 以下の場合。 1－2 適用出来ない範囲 （1）構造物埋戻し背面の補強土壁に帯状の排水材を設置する場合。 （2）土砂部及び岩盤部（土工面）に設置する帯状の排水材の場合。 （注）本歩掛には、連続距離60m程度までの現場内小運搬を含む。 2. 埋戻しは含まない。 3. 排水材の重ね合せ及び切断ロスによる材料ロスを含む。標準ロス率は、＋0.05とする。 4. コンクリート釘による固定の場合の諸雑費は、ハンマー・充電式電動ハンマドリルの燃料及びコンクリート釘・固定板・固定金等の費用であり、接着剤による固定の場合の諸雑費は、刷毛・接着剤等の費用であり、材料費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、固定方法に関わらず本諸雑費率を使用できる。 5. 固定金具を用いて固定する金具材料の材料費は、必要に応じて別途計上する。 6. 水抜きパイプ等に接続する継手材料の材料費及び施工費は、必要に応じて別途計上する。 3. 施工歩掛 構造物背面排水材の設置歩掛は、次表を標準とする。 表3.1 排水材設置（構造物背面排水材）歩掛（10m当り） <table><tr><th>製品幅（mm）及び厚（mm）</th><th>単位</th><th>幅 200以上600以下 厚 20以上 50以下</th></tr><tr><td>製品名称</td><td></td><td></td></tr><tr><td>土木一般世話役</td><td>人</td><td>0.03</td></tr><tr><td>普通作業員</td><td>#</td><td>0.26</td></tr><tr><td>排水材</td><td>m</td><td>10.5</td></tr><tr><td>諸雑費率</td><td>%</td><td>1</td></tr></table> （注）1. 本歩掛には、連続距離60m程度までの現場内小運搬を含む。 2. 埋戻しは含まない。 3. 排水材の重ね合せ及び切断ロスによる材料ロスを含む。標準ロス率は、＋0.05とする。 4. コンクリート釘による固定の場合の諸雑費は、ハンマー・充電式電動ハンマドリルの燃料及びコンクリート釘・固定板・固定金等の費用であり、接着剤による固定の場合の諸雑費は、刷毛・接着剤等の費用であり、材料費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、固定方法に関わらず本諸雑費率を使用できる。 5. 固定金具を用いて固定する金具材料の材料費は、必要に応じて別途計上する。 6. 水抜きパイプ等に接続する継手材料の材料費及び施工費は、必要に応じて別途計上する。	製品幅（mm）及び厚（mm）	単位	幅 200以上600以下 厚 20以上 50以下	製品名称			土木一般世話役	人	0.03	普通作業員	#	0.26	排水材	m	10.5	諸雑費率	%	1	記載の修正 （歩掛改定に伴う）
製品幅（mm）及び厚（mm）	単位	幅 200以上600以下 厚 20以上 50以下																																					
製品名称																																							
土木一般世話役	人	0.03																																					
普通作業員	#	0.26																																					
排水材	m	10.5																																					
諸雑費率	%	1																																					
製品幅（mm）及び厚（mm）	単位	幅 200以上600以下 厚 20以上 50以下																																					
製品名称																																							
土木一般世話役	人	0.03																																					
普通作業員	#	0.26																																					
排水材	m	10.5																																					
諸雑費率	%	1																																					
積算上の注意事項			（控え頁） 1／6																																				

工 種	排水材設置工
-----	--------

改 正 理 由	一部改正		改 正 現 行																																																																											
現 行			改 正		備 考																																																																									
4. 単 価 表 (1) 排水材設置 10m当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="2">WB228510</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.1</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>排 水 材</td><td></td><td>m</td><td>〃</td><td>10× (1+ロス率)</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>			施工歩掛コード		WB228510		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	普 通 作 業 員		人		〃	排 水 材		m	〃	10× (1+ロス率)	諸 雑 費		式	1	〃	計					4. 単 価 表 (1) 排水材設置 (構造物背面排水材) 10m当り単価表 <table><tr><td colspan="2">施工歩掛コード</td><td colspan="2">WB228510</td></tr><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.1</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>〃</td></tr><tr><td>排 水 材</td><td></td><td>m</td><td>〃</td><td>10× (1+ロス率)</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 5. 参考図  6. 施工単価入力基準表 (1) 排水材設置 (構造物背面排水材) <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB228510</td><td>施 工 単 位</td><td>m</td></tr></table> (注) 1. 本コードは、排水材の材料ロスを含んでいるため、施工数量は、ロス率を含まない数量を入力すること。 2. 排水材材料費 (Y-1230000) [円/m] を単価登録すること。		施工歩掛コード		WB228510		名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	普 通 作 業 員		人		〃	排 水 材		m	〃	10× (1+ロス率)	諸 雑 費		式	1	〃	計					施工歩掛コード	WB228510	施 工 単 位	m	記載の修正 (歩掛改定に伴う)	
施工歩掛コード		WB228510																																																																												
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																										
普 通 作 業 員		人		〃																																																																										
排 水 材		m	〃	10× (1+ロス率)																																																																										
諸 雑 費		式	1	〃																																																																										
計																																																																														
施工歩掛コード		WB228510																																																																												
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																										
普 通 作 業 員		人		〃																																																																										
排 水 材		m	〃	10× (1+ロス率)																																																																										
諸 雑 費		式	1	〃																																																																										
計																																																																														
施工歩掛コード	WB228510	施 工 単 位	m																																																																											
現行なし																																																																														
5. 施工単価入力基準表 (1) 排水材設置 <table><tr><td>施工歩掛コード</td><td>WB228510</td><td>施 工 単 位</td><td>m</td></tr></table> (注) 1. 本コードは、排水材の材料ロスを含んでいるため、施工数量は、ロス率を含まない数量を入力すること。 2. 排水材材料費 (Y-1230000) [円/m] を単価登録すること。			施工歩掛コード	WB228510	施 工 単 位	m																																																																								
施工歩掛コード	WB228510	施 工 単 位	m																																																																											
Ⅱ-2-㉔-2																																																																														
積算上の注意事項					(控え頁) 2／6																																																																									

工 種	排水材設置工
-----	--------

改 正 理 由	一部改正	改 正	
		現 行	
現	行	改 正	備 考
		②ー2 排水材設置工(水平排水層) 1. 適 用 範 囲 盛土（路体盛土等）内の浸透水の排除を目的に設置する帯状の排水材（帯状シート・全透水型（立体網状体等））を設置、及びフィルター材（砕石等）を敷設する作業に適用する。なお、帯状の排水材の設置は水平排水材、フィルター材（砕石等）の敷設はフィルター層とする。 1－1 適用出来る範囲 1－1－1 水平排水材 （1）現地発生土及び鉄丸釘等を用いて固定する方法を標準とし、排水材規格は幅 100mm 以上 600mm 以下、厚 50mm 以下の場合。 （2）帯状シート及び全透水型の場合。 1－1－2 フィルター層 （1）フィルター層（水平排水層）及びフィルター層（基盤排水層）の場合。 （2）フィルター層は厚 300mm 以上 500mm 以下の場合。 1－2 適用出来ない範囲 1－2－1 水平排水材 （1）切盛境に設置する場合。 （2）構造物背面のコンクリート面に設置する場合。 （3）補強土壁及び補強盛土の補強領域内への浸透を排除するため、盛土の一定厚さごとに、水平排水材を設置する場合。 （4）帯状排水材の全透水型（メッシュチューブ型）及び半透水型の場合。 1－2－2 フィルター層 （1）排水層内に暗渠排水管を埋設する場合。 （2）軟弱地盤処理工の場合。 （3）補強土壁及び補強盛土の補強領域内への浸透を排除するため、盛土の一定厚さごとに、フィルター層を敷設する場合。 2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 〔 水平排水材 〕 敷設 → 締固め → 排水材設置 〔 フィルター層 〕 床掘り又は敷均し → 締固め → フィルター材敷設 破出し防止材設置 （※必要に応じて破出し防止） （注）本歩排で対応しているのは、実線部分のみである。 図2－1 施工フロー	記載の追加 （歩掛改定に伴う）
積算上の注意事項			（控え頁） 3／6

工 種	排水材設置工
-----	--------

改 正 理 由	一部改正	改 正 現 行																																										
現 行	改 正	備 考																																										
現行なし	3. 施 工 歩 掛 3-1 水平排水材設置歩掛 水平排水材の設置歩掛は、次表を標準とする。 表3.1 水平排水材設置歩掛 (10m当り) <table><tr><th colspan="2">製 品 幅 (mm) 及 び 厚 (mm)</th><th>幅 100以上600以下 厚 50以下</th></tr><tr><th>名 称</th><th>単 位</th><th></th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td>人</td><td>0.04</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td>〃</td><td>0.13</td></tr><tr><td>排 水 材</td><td>m</td><td>10.2</td></tr><tr><td>諸 雑 費 率</td><td>%</td><td>0.3</td></tr></table> (注) 1. 歩掛は、運搬距離60m程度までの現場内小運搬を含む設置作業であり、盛土は含まない。 2. 水平排水材のロス率(重合せ及び切断ロス)は、+0.02として上表に含まれている。 3. 諸雑費は、ハンマーの損料及び鉄丸釘等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、固定方法に関わらず本諸雑費率を使用できる。 3-2 フィルター層敷設歩掛 フィルター層敷設歩掛は、次表を標準とする。 表3.2 フィルター層敷設歩掛 (10m3当り) <table><tr><th colspan="2">厚 (mm)</th><th>厚 300以上500以下</th></tr><tr><th>名 称</th><th>単 位</th><th></th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td>人</td><td>0.11</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td>〃</td><td>0.06</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td>〃</td><td>0.31</td></tr><tr><td>バ ヅ ー ク 型 ホ ー ル (ク ロ ー 型) 運 転</td><td>h</td><td>2.2</td></tr><tr><td>フ ィ ル タ ー 材</td><td>m3</td><td>13</td></tr><tr><td>諸 雑 費 率</td><td>%</td><td>0.3</td></tr></table> (注) 1. 歩掛は、運搬距離40m程度までの現場内小運搬を含む敷設作業であり、掘削及び盛土は含まない。 2. フィルター材のロス率(材料ロス)は、+0.3として上表に含まれている。 3. 諸雑費は、締固め機械等の運転経費であり、労務費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 吸出し防止材が必要な場合は、「第Ⅱ編第2章共通工⑦吸出し防止材設置工」により別途計上する。	製 品 幅 (mm) 及 び 厚 (mm)		幅 100以上600以下 厚 50以下	名 称	単 位		土 木 一 般 世 話 役	人	0.04	普 通 作 業 員	〃	0.13	排 水 材	m	10.2	諸 雑 費 率	%	0.3	厚 (mm)		厚 300以上500以下	名 称	単 位		土 木 一 般 世 話 役	人	0.11	特 殊 作 業 員	〃	0.06	普 通 作 業 員	〃	0.31	バ ヅ ー ク 型 ホ ー ル (ク ロ ー 型) 運 転	h	2.2	フ ィ ル タ ー 材	m3	13	諸 雑 費 率	%	0.3	記載の追加 (歩掛改定に伴う)
製 品 幅 (mm) 及 び 厚 (mm)		幅 100以上600以下 厚 50以下																																										
名 称	単 位																																											
土 木 一 般 世 話 役	人	0.04																																										
普 通 作 業 員	〃	0.13																																										
排 水 材	m	10.2																																										
諸 雑 費 率	%	0.3																																										
厚 (mm)		厚 300以上500以下																																										
名 称	単 位																																											
土 木 一 般 世 話 役	人	0.11																																										
特 殊 作 業 員	〃	0.06																																										
普 通 作 業 員	〃	0.31																																										
バ ヅ ー ク 型 ホ ー ル (ク ロ ー 型) 運 転	h	2.2																																										
フ ィ ル タ ー 材	m3	13																																										
諸 雑 費 率	%	0.3																																										
積算上の注意事項		(控え頁) 4／6																																										